新京日日新聞
夕刊
四月廿八日（土）

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

北鐵交涉の前途　漸やく曙光を認む
ソ聯政府の回訓を待ち　愈よ本舞臺へ

（東京國通）北鐵讓渡交涉の第一回中間會商は二十六日既報の如く行はれたが二十六日は大橋次長より滿洲國の新提案が提示せられ之に關しソ滿兩國間に質疑應答が重ねられただけ　同四時散會した、第二次會商の日取は未定で滿洲國案に對するモスクワ政府よりの回訓到着を待つて決せらるべく二十六日の會商は極めて圓滿裡に進行され前途に曙光を認むるに至つたことは注目に値する

外相の斡旋で　中間會商再開

（東京國通）廣田外相の斡旋で北鐵交涉は午後一時外相官邸に中間會商の形で再開、滿洲側は大橋次長、森科長ソヴエート側はカズロフスキー、クズネツオフ兩代表等出席し大橋次長は滿洲國案を提示說明し原則的の點より兩代表間に商議を進めた

入江貫一氏　宮内府次長に　正式任命

宮内府次長に就任する入江貫一氏以下三氏の任命は二十七日宮内府並に尚書府より左の通り決定公表された

任宮内府次長敍特任　入江貫一
任尚書府秘書官長敍簡任二等　高木三郎
任宮内府秘書官敍簡任二等　傅嶽芬
任宮内府秘書官敍簡任二等　加藤内藏助

入江貫一氏着京

滿洲國宮内府次官として正式發令をみた元帝室會計審査局長官入江貫一氏は滿洲國尚書府秘書官長高木三郎氏並に宮内府秘書官加藤内藏助氏を伴ひ廿七日午後七時卅分官民多數の出迎裡に來京、一先づ大和ホテルに入つた

施履本氏　鐵相訪問　盡力方を懇望

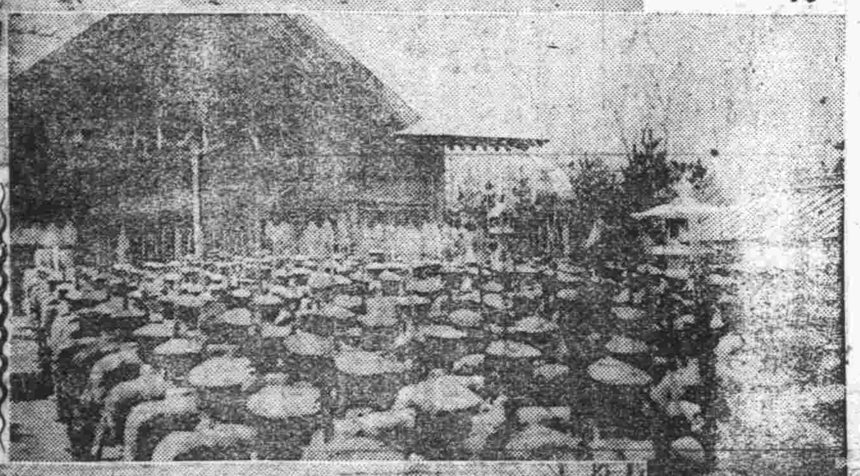
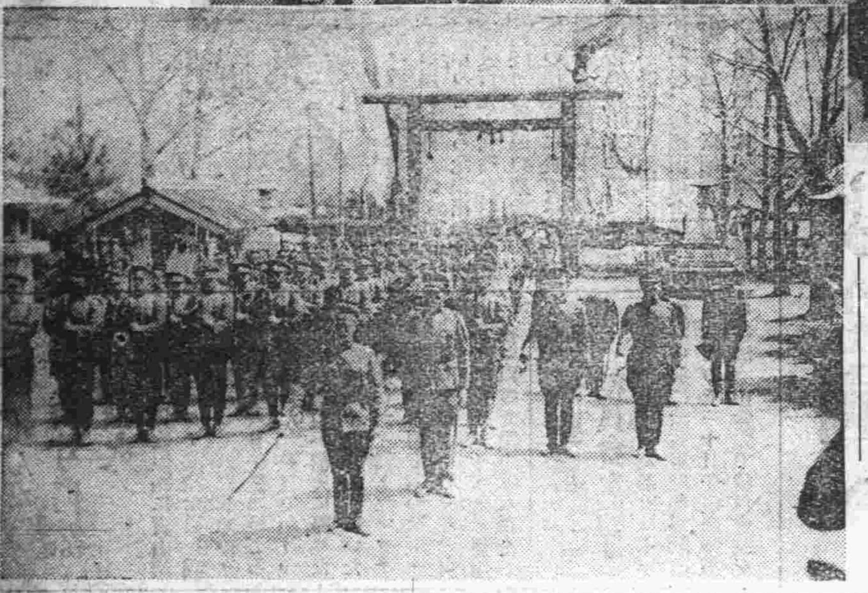
（東京國通）施履本氏は二十六日午前十一時半鐵道省に三土鐵道を訪問讓渡の交涉のいきさつを報告今後の援助を懇望した

連繫問題で　政民結局一致　民政の協定委員顏觸れ

（東京國通）民政黨では連繫問題の協定事項中行、財、税政の根本整理は困難と觀て後廻しにする肚だから政友案通り米穀對策思想教育の協定をせん、思想教育は異論無からうが米穀對策は民政黨が内外地を通ずる生產統制を主張するに對し政友會には專賣論が有力だが結局意見一致し政府に迫るべく政策協定調査委員には左の顏觸れが有力だ

町田忠治、川崎卓吉、賴母木桂吉、松田源治、櫻內幸雄、俵孫一、小山松壽、小泉又次郎、富田幸次郎、川崎克、小川鄉太郎、大麻唯男氏等

昨日の招魂祭　新京神社にて擧行

きのふ靖國神社の臨時大祭に當り新京の招魂祭は關東軍主催のもとに新京神社に於て盛大に擧行された寫眞は上から參拜の軍司令官、參列軍隊の敬禮、參列の滿洲國軍隊の敬禮

呂通商司長　長崎博覽會へ

外交部通商司長呂宜文氏は飯盛屬官帶同二十七日午後四時半新京發長崎博覽會に赴いた

政友から　民政へ回答

（東京國通）政友會では二十八日多分臨時總務會を開き連繫問題等の態度を決定し民政黨に回答の筈だが首腦部の意向は協定政策中當面の問題の米穀對策と思想教育の對策を進め天下に闡明すると共に臨時議會を召集せしめ政府に共同戰線を張るべきだとの意見に一致し、民政の提議に應諾を與へ協定そのものに曲折があらうとも大體成立と觀られて居る政策協定調査委員には民政側で床次、久原兩氏を要求して居るが政友會では政策本位上政調會委員長以下左の通りに選ぶ方針で

山本條太郎、山本悌二郎、前田米藏、島田俊雄、山崎達之助、大口喜六、東武、安藤正純、内田信也

以上の諸氏より選ぶ

滿洲國デー　丁公使も出席

五月二日の滿洲國デーには駐日公使丁士源氏も出席する筈になつてゐる

大陸科學研究院の　創立計畫成る　產業開發に資せん

滿洲國政府では大產業立國策の下に企畫局並に臨時產業調査局の新設計畫を以て夫々具體化の第一歩を踏出しつゝあるが、更に之に並行して產業開發に、眞に必要なる科學的知識と技術を備へんため國立「大陸科學研究院」の創設計畫成り目下着々準備中である、右計畫案の内容左の如し

一、主旨
自然科學を研究し產業の開發に資するため國都新京に國立「大陸科學研究院」を創設す

一、計畫
組織内容は設立の主旨に基き十分にその機能を發揮し得るやう康德元年以降三ケ年計畫で營繕並に初年度設備費三百萬圓經常費百萬圓を以てす、而して滿洲國の特殊事情を考慮し先づ農畜產關係部科を先順位とす

一、組織
國務總理直屬とし院長の下に部長部員を置き物理、化學、生物、地質、工業、農林、農產、工業、畜產、衞生の九部の下に三十六科を置く

一、事業
自然化學の學理及其の應用を研究し同時に研究を發表する、而して職員の爲せる發明に關する特許は政府に歸屬せしめ個人に對しては別に褒賞制を定む、特殊の研究には部員を海外に留學せしめ又民間篤學生をも收容する

と言ふにあり國立科學研究院たる面目を躍如たらしめんとして居るが其の實現は多大の關心を以て刮目期待されて居る

特別市自治　委員會

第七回新京特別市自治委員會は廿八日午後一時より市公署内で開催、當日の議案左の如し

第八號議案　消毒手數料條令制定の件
第九號議案　第一次市營住宅建築資金借款條件變更の件
第十號議案　第一次市營住宅使用料改正の件

對滿投資に　積極統制兩論
津島局長近く來滿か

（東京國通）滿洲治安の恢復と共に我對滿投資も急激に增加するに至つたので之をめぐつて對滿投資の積極主義と統制論とが對立するに至つたが統制論の根據としては

一、日滿經濟統制の確立を前に自由に對滿投資を行へば將來日滿經濟統制上重大なる障害となる虞れあり
一、若し之を放任するに於ては不純不健全なる事業統制を誘致し兼て健全且必要なる統制造が回避せらるゝ樣になるやも圖られず
一、對滿投資增加の結果は內地事業資金の引締りを來し產業資本に對する低金利政策を徹底せしむる事が困難になる

こと等にして投資積極論の根據は

一、新興滿洲は巨額の建設物資を必要とし輸入超過となつてゐる國際貸借の決濟には資本の流入に待つ外なし
一、若し我對滿投資を制限し外國資本の流入を誘致するに於ては將來の事業統制に支障を來す虞れあること

等の點を擧げ兩者相對峙してゐるが、大藏省は滿洲國自體の國際貸借の見地より對滿投資の必然性を認め投資の統制は困難であるとの見解を有してゐる、しかしながら我金融政策とも極めて重要なる關係があるので津島理財局長は滿洲金融經濟の全般を認識するため最近の機會に於て渡滿し實情を視察する意向を有してゐる

人事往來

▲河本大作氏（滿鐵理事）二十七日午後四時三十分發大連へ
▲入江貫一氏（滿洲國宮内次官）二十七日午後七時三十分着々任
▲吉興氏（吉林警備司令官）二十七日午後八時三十分着吉林から
▲嘉納治五郎氏（貴族院議員）二十八日午前八時三十分發哈市へ
▲林田操氏（衆議院議員）二十七日午前七時來京大和ホテル投宿二十八日午前八時三十分發哈市へ

團体

▲北滿訪日文化團十八名二十七日午前六時來京二十八日午前八時三十分發哈市へ
▲香川師範學生六十五名二十八日午前六時來京富士屋、松屋分宿二十九日午前十一時三十分發南下
▲宮崎縣延岡中學生五十五名二十八日午後一時五十五分來京北滿旅館投宿二十九日午前十一時三十分發南下
▲旭川驛主催團二十五名三十日午前六時來京同日午前六時三十分發吉林へ、三日午後七時四十分歸京愛國旅館投宿四日見學五日午前八時三十分發哈市へ七日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南下
▲福岡縣小倉商業生六十五名一日午前六時來京同日午前八時三十分發哈市へ二日午後三時二十五分歸京都旅館投宿三日午前十一時三十分發南下
▲奈良師範學生九十五名三十日午後六時五十五分來京協和旅館投宿一日午後四時三十分發南下
▲和歌山縣會諸員十七名一日午前六時來京東亞ホテル投宿二日午前八時三十分發哈市へ、三日午前七時歸京同日午後四時三十分發南下
▲陸軍士官學生三百七十三名一日午後六時五十五分來京二日午後七時四十分發四平街へ

その日く

□ 訪日修聘特使の使命を果して鄭總理一行、今夜無事歸京する

□ 忙しい旅の裡にも、その詩囊を肥やしたところ、さすがは詩人宰相の面目躍如

□ 今秋の鐵道時刻改正で新京東京間十余時間短縮、これが文字通りの日滿接近、スピードアップ

□ 極東オリムピック不參加續出で浮ばれぬは出場選手のみでない

□ 滿鐵沿線の花信ぼつ〳〵、春は朗かに、浮かれるはこれから――…

大賑ひを見せた　新京の招魂祭
各種の催しで終日お祭り氣分

きのふの靖國神社臨時大祭の新京に於ける招魂祭は關東軍主催の下に盛大に擧行されたこの日祭主菱刈關東軍司令官を始め小林海軍部司令官、滿鐵代表滿洲國代表その他各機關代表、遺族、各學校生徒その他一般官民等多數參列の下に午前九時四十分から式は開始され約一時間にして終了　引續き午後一時から、劍道、相撲弓術、活動寫眞等奉納の催しがあり神社參道兩側には露店がずらりと立ち並び諸官廳銀行、會社は一齊休業滿鐵各機關は自由參拜となつたため終日神社、西公園とは大賑ひを見せた

靖國神社　大祭

（東京國通）靖國神社大祭二日目の二十七日は聖上陛下御還御の後十一時頃から參詣人殺倒し午後六時までの參詣者總數百三十萬と計算され、物凄い程の人波で其の中に死者遺族の紋付き姿が人目を引いて居た、夜間には又參詣者增加し記錄破りの人出であつた

藤山雷太氏　實業界を引退

（東京國通）藤山雷太氏は今回實業界を引退することになつた

天長節恒例休刊

二十九日は天長節につき祝意を表し恒例により三十日附夕朝刊を休刊致します

日滿悲曲　生命線を行く（百五十五）
國友雄吉
（荒川芳三郎畫）
（銃後上演）

野良犬のやうに

お愛は、勝氣な女だつた。暇を出されて、いつまでも、おめ〳〵留まつて居たくなかつた。

楢たちに、蔭で、指さし笑はれて居るやうな氣持もした。

彼女は、すぐに、手廻りの物の荷造へを始めた。

その日は丁度、俊一も久彌も、朝から不在であつた。

お愛は、二人に默つて出て行きたくなかつた。二人にだけは自分の潔白も信じてもらひたかつた。

・やがて正午になつた。二人は、まだ歸らなかつた。

午後二時頃、楢が、彼女の處へやつて來た。

「お母さまが、おつしやつてよ、あまり遲くならないうちに、行つた方が宜いだらうつて――これ、お給金と、ほかに、少しだけれど心付けだつて」

楢は、持つて來た封筒の給金と祝儀袋とを其處へ置いた。

楢は、キツとなつた。

「理窟なんか――でも、さう致しませぬとわたくしの責任が――」

「マア、責任だつて、大袈裟なこと言ひでない。それが、理窟でなくて、なんでせう。だから、おまへは、生意氣よ」

楢は嘲笑した。

幼い顔を暗くして、茂彦は、さつきから二人の爭ひを眺めて居た。

幼心が悲しくなつて來た。

默つて、お愛に寄り添つた。

それをお愛は忘れてゐたのを思ひ出したかのやうに、むさぼり抱いた。

それをヂツとして見て居られない楢であつた。彼女は、ツト寄つて、茂彦の手を掴み上げた。

「さあ、坊やは、こちらへおいで――」

「いやだア」

茂彦は、お愛の胸に、ピツタリ顔を押當て、頭を振つた。

でない、寧ろ投げ遣るやうにした。

「旦那さまと、久彌さまが、お歸りになつてから參ります」

「二人とも、いつ歸るか分らないわ、二人には、あたしが、好く言つてあげるから――」

まるで野良犬でも追出すやうだと、お愛は、齒を喰ひしばつた。

「でも、わたくし、坊ちやんを、お預かりして居ますから――」

「坊やのこと。それだつたら、ちつとも心配要らないわ。坊やは、あたしが受取るわ」

「でも――」

「それとも、あたしに坊やは渡せない？」

又しても、ソロ〳〵楢の挑戰が始まつた。

お愛は實際で困りたかつた。でも、到底それは、出來ないことだつた。

「そんなに仰しやらないで――お愛は出てまゐります――この通り御物もこしらへて――無理に置いて頂かうとは申しません」

「お愛！　おまへ、また、口答をお言ひだね」

突然、楢の甲高い聲が、ひゞき渡つた。

お富といふのは、ほかの女中の名であつた。

呼ばれたお富が、直ぐ現れた。

「お愛！　坊やは、お富が守するから」

まるで、命令的である。

けれど、お愛は、敢て爭はうとはしなかつた。この上、楢如きを相手にして爭ふことの愚さを知つてゐた。

「では、お富さんのところへ――」

と、茂彦を押遣るやうにした。

いまにも涙のこぼれ落ちさうな、彼女の眼であつた。

茂彦は無理に、まるでとりこにでもされたやうな形で、お富に抱き取られた。

楢は、やがて二人をつれて、勝誇つたやうに行つてしまつた。

茂彦は、泣くだらうと思つたが泣かない。それは、楢を恐れたからである。その氣持を、お愛はよく知つてゐた。

一人になると、彼女は其處へ泣き伏した。

新京・奉天　中谷時計店

ツツジ　盆栽
優雅ニシテ床置、應接室、ウインド裝飾ニ理想的!!
❖御來觀ヲ歡迎❖
陳列即賣元價分讓
場所　三笠町三丁目二〇
福昭洋行

花環專門の花環商會の
電話は三一九三番
新京梅ケ枝町三丁目廿八番地
花輪商會

鹿谷齒科醫院
新京吉野町二丁目
電話二九三七番

御知らせ
二十九日は天長節當日に付き午后七時よりダンサー一同思ひ〳〵の假裝を凝し奉祝舞踏會を催します故何幸御來館下さい
外に餘興としてダンサー總動員にて各種音頭を御覽に入れます
ダンスホール　キヤピタル

▶開店披露◀
琥珀　石炭細工　高粱細工
滿洲みやげ色々
御贈答品　御進物品　御供物品
專門の店
美松屋進物店
日本橋通り八六
新京百貨店前

開催日
四月二十七日（金）二十八日（土）二十九日（日）
五月五日（土）六日（日）七日（月）
毎日午前十時開始　雨天順延
春季大競馬
勝馬投票券　單勝式 複勝式　各金五圓
景品附入場券　金二十圓　金一圓
社團法人　大連競馬倶樂部
電話三二五三番

五月一日より三日間
改築御披露
❖一週年紀念❖
カクテルサービス
可弱き私し共皆樣の御引立に依り一週年を迎へました!!
●改築の新ホール
●美給揃ひのサービス
幾久しく御引立の程を!!!
城内西五馬路六五
新京パレス

新發屯貸下地はすつかり模樣がへ
住宅地一躍八十余口增加
一般の要望容る

滿鐵の新發屯貸付地の申込受付を締切つた地方事務所では目下それぞれ申込者の信用調査中であるが、今度申込受付の結果は意外にも住宅地の申込殺到に較べて商店街の希望が至つて少かつたことに徵して、當局としても相當考へさせるものがあり、右は新京に於ける小住宅地區の必要を物語るとゝもに商店街の地區割にも相當無理があつたものと認められぬでもないのでこの際最初の

＝計畫＝を根本的に變更し、更めて新地區割を決定することになつた模樣である、その結果最初商店街として含まれてゐた櫻木町一、二丁目の全部八十余口は新たに住宅地に變更され、從つて商店街はそれだけ減ることになるが、然し實際は窪地の整理によつて生れたものであり、商店街申込者としては櫻木町二十九番地以下の十六口が他に變更されることになるわけで、何にしても住宅地は最初の計畫後、關東廳、朝鮮總督府、電々會社の

＝大口＝申込によつて大半は先取され、僅かに二十六口を殘すのみとなつてゐたのが、一躍八十余口を增すことになつたのは住宅希望者への一大福音ともいふべきで、地方事務所では二十六日この旨を滿鐵本社へ認可申請手續を執つた　これがため新たに加はつた住宅地の貸下は多少遲れるかも知れないが當局では遲くも五月中旬までには間に合せたいと急いでゐる、なほ右計畫變更とともに商店街の

＝幹線＝道路二十六米を十四米に狹めることゝし、それだけ商店街が擴張されることになつたが、これで商店街住宅地とも全く面目を一新し、外廓一帶にはずつと植込地帶が長くつゞき、幅員二十六米の荷馬車道路に逋り、新京一の住宅地區として誇り得るものが出來るであらうと當局でも大乘り氣である

日本尺八界の慧星
中島雅樂之都師近く來京

日本尺八界に於ける新進の慧星として名聲高き中島雅樂之都師は五月上旬渡滿し各地在滿邦人を訪問して慰安する事になつてゐるが、師は幼少より長谷部檢校の門に學び十六才にして既に檢校たる格を得善光寺尼室の彈奏に招聘を受け教授の傍北陸各縣に行脚して東京に出て現に日本當道音樂會講師東京支部長となり本邦斯界の重鎭でちる又宮城久本兩氏と共に斯界作曲家として有名で殊に和歌の浦やお七吉三の傑作は斯界に一石を投じたる程で又外に簡便なる模範箏曲樂譜を公刊し畏も皇太后陛下より御買上の光榮に浴し獻身邦樂に貢獻しつゝある人で新京尺八ファンは一日千秋で來京の日を待望してゐる

お伽の小父さんが前後して來京
天野雄彥氏と日笠稔氏
面白い話を土產に

お伽噺のおぢさん二人が前後して來京それぞれ兒童達のために面白いお話をして喜ばします故巖谷小波久留島武彥氏らと並び稱せられ童話界の第一人者である天野雄彥氏はこの度滿鐵の招聘で沿線各地を巡講、新京は來月二十三日午後一時五十五分公主嶺から着二十四日講演二十五日午後十時奉天へ向けて出發する、天野氏の來滿は十年振りであるまた同じく童話の大家日笠稔氏は童話行脚の目的で天野氏より一足先の十一日午後六時五十五分公主嶺から着、廿、三兩日講演をすまし十三日午後十時大連へ向けて出發の豫定である

東京遊就館で滿洲國書畫展覽會開催

東京遊就館に於て四月下旬より五月五日まで開催の豫定なる滿洲國書畫展覽會に對し豫て同館松田館長より本國朝野名士の揮毫及書畫等の寄贈の依賴申出あり外交部では之が斡旋中のところ此程出品物出揃總數百九十九點を取纏め數日前駐日公使館宛發送されたが其の內中央に於ては宮內府尙書府立法院以下各部及新京特別市公署地方に於ては北鐵督辦公署北滿特別區公署、黑龍省公署、哈爾濱市公署、哈爾濱警察廳、京師憲兵司令部奉天教育廳、奉天省公署等の各要人の所蔵書畫並に立派な揮毫を含んでゐる

愈よ全國へ搖彩の賣出し
代賣人の手に依つて

滿洲國馬政局發賣の壽搖彩票は愈々代賣人の手に依つて全國に發賣されることになつた發賣總額は第一回（ハルビン國立賽馬場）第二回（奉天國立賽馬場）各二十五萬圓で、何れも六月十七日當該賽馬場內に於て抽籤することになつてゐるが配當金の大きいのが人氣となつて素晴しい景氣である、目下のところ代賣人は次の通りであるが尙愼重に詮衡許可の方針である

△代賣人　新京東三馬路々北東玉公司玉振舖、奉天大西關啓宇里夏殿容、奉天五署界內望北樓分所程俊鵬、ハルビン中央大街松浦洋行、ハルビン道裏中國三道街楊保琛、吉林城北大街南頭路西單殿臣、撫順千寨街中興街石原啓利、營口市永世街興茂福絲房、安東興陸街唐傳恩、安東電報局街朱爾田

因に壽搖彩票の券面金額は第一回（ハルビン）第二回（奉天）とも國幣五圓で抽籤日は六月十七日である

貨車に積んだ燐寸自然發火

新京驛構內貨物線路に寶山燐寸會社のマッチ五、六百を滿載して停車してゐた貨車のマッチが二十六日午後四時ごろ自然發火した、急報でかけつけた消防隊員が消火に努めた結果四時二十五分大事にいたらず鎭火した、燃えたマッチは大箱五、六箇であつたが他のマッチ全部水がかゝり、水のかゝつたマッチは全々使用に役せぬので損害は六百圓

軟式野球 役員會を開催

滿鐵運動會新京支部では本年度から新に軟式野球部が新設されたので三十日午後四時から益濟寮中食堂で役員會議を催し、春季大會秋季大會、滿洲國對抗試合、遠征、外來などの行事打ち合せをなす

街の日記

新京神社の天長節祭式

新京神社に於ける天長節祭典式次は左の通りである
午前八時一同參列＝祓式＝開扉＝獻饌＝祝詞奏上＝玉串奉奠＝撤饌閉扉＝退場＝所要時間約三十分

聯合學藝會 特別市の催し

新京特別市教育會主催市公署後援の特別市學校聯合慶祝大典學藝會は愈々廿八日新京戲院に於て開催午前十時より午後二時迄學生を招待、午後六時より十時迄は政府關係その他一般市民を招待する事となつてゐる

新京乘馬協會遠乘會 あす孟家屯へ

新京特別市政公署內に本部を有する新京乘馬協會は二十九日孟家屯へ遠乘會を催す、出發點は寬城子大同學院、集合午前九時、同九時半出發、孟家屯往復、會劵辨當代五十錢參加會員は約五十名であると

追悼會擧行 故加藤定吉氏

市內日本橋通加藤洋行支店で先に物故した店主加藤定吉氏の追悼會を來る三十日午後四時から長春寺で擧行する

國防婦人會役員挨拶に來社

來る五月一日寬城子遊動警察隊內で發會式を擧行する國防婦人會寬城子支部常任委員大西多吉氏夫人は聯絡員として新京に在住する永田美飛子女史と二十六日挨拶のため來社した

新京日本基督教會集會

一、朝拜　午前十時
「碎けたる魂」
ハルビン日基教師　髙橋　良氏
二、夕拜　午後七時半
「讚美歌に就いて」
吉川　教師
御來聽を歡迎いたします

日の出を拜するつどひ

日（日曜日）朝四時三十分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻四時三十五分）市民早起會は四時四十分

落しもの

▲朝日通京都旅館止宿岡田文子さんは二十八日午後四時ごろ吉野町で現金六十圓を落した
▲新發屯興亞街集合地小原ヨシ子さんは二十七日午後二時ごろ白菊町でハンドバッグ一個を落した

盜難屆

▲吉野町二丁目十番地飲食店源藏大竹淸氏所有自轉車一台を二十八日午前一時ごろ店先で竊取された
▲新京驛貨物取扱事務所長澤龜代治氏所有毛布二枚を二十六日午後九時ごろ竊取された
▲三笠町一丁目二十六番地新彩社髙橋忠氏所有自轉車一台を廿六日午後七時ごろ自宅前で竊取された
▲入船町二丁目十五番地入船屋富永藏次郎氏所有鐵棒二本を二十六日午前二時ごろ竊取された
▲常盤町一ノ一三青木詩明氏は二十七日午後十時ごろ東亞ホテル十號室で現金百七十圓中五十圓を竊取された

けふの銀相場

鈔票對金票	一三三、〇〇
現大洋對金票	一〇五、〇〇
國幣對金票	一〇六、五〇
現大洋對鈔票	九四、五〇

偉勳燦然たる
畑、廣瀨兩將軍凱旋
部下の戰傷を愁然として語る

護國第一線の勇者として二年有余滿蒙の天地に轉戰また轉戰和平大滿洲國建設の大業に治安回復にその重責を果し赫々たる武勳に目出度、凱旋する畑、廣瀨各〇團長は二十八日午前九時三十分關東軍司令部弘報室において在京記者團と最後の會見をした

畑〇團長は所感として既報の通り日滿官民各位に對する挨拶を述べ團長幕下の忠勇なる戰死者四百余名負傷者九百余名に思ひを馳せ感慨無量の面持ちであつた廣瀨〇團長は、何等物語る戰功もないと謙讓の態度で大要左の如く語つた

吾が團は吉林全省の警備に任じ治安回復を圖ることがその任務であつた

吉林省全省の面積二萬三千平方里（約本州四國九州を合した位）でこれを募兵によつて警備するもので兵の配置も約百ヶ所に分ち、少數のところでは五六名位といふ心細い狀態であつた、從つて匪賊討伐も充分でなく漸進的に治安の回復を圖つて來た

かくの如く廣く兵が分れていたため交通補給其他醫療に家屋の設備に非常に不便なものであつた守備勤務は戰鬪以上に苦痛である然し吾が勇敢なる兵士は日夜油斷なく夜は銃を抱いて寢るといふ樣にあらゆる辛苦に堪ゑ今日に及軍隊の士氣は非常によく守られ今尙旺盛である事は滿洲事變の意義が充分に兵士に徹底していたるのと日本朝野の國論一致の結果だと思ふものである

なほ兩〇團長は午前十一時軍司令官に謁見軍狀を申告し、それより宮廷府に參上滿洲國皇帝に拜謁した

三菱から皇帝に獻上

三菱株式會社から滿洲國皇帝陛下へ獻上する謠曲竹生島の演能姿の金、銀ちらしのものは二十七日午後七時三十分着列車で同社々員檣瓜氏が捧持して來京、二十八日大使館を通じて獻上の手續をとつた

大金入りの手提鞄を竊取
江坂電氣商會の雇人が惡事を働き御用

市內永樂町一丁目四番地江坂電氣商會こと江坂銀磨氏方の赤皮製手提鞄一個在中現金五百五十圓、實印（江坂）正隆銀行新京支店預金通帳一冊額面五千圓、新京銀行當座通帳一冊が二十七日午後十一時ごろから二十八日午前五時二十分の間に自宅奧八疊の間から何者かに竊取されてゐるので家人は驚き直に新京署に屆出た、同署から池水刑事部長が急行檢證を行つた結果犯人は內部の事情に通してゐるもの〻仕業と睨み、同家使用人を集め嚴重取調べたところ鹿兒島縣生れ德永早見（二七）が二十七日午後十時ごろ外したま〻歸宅してゐないので、不審を抱き同人の行動につき調査を集めんとしてゐる際、午前七時ごろぶらりつと歸宅し同店のウインドから高目越にのぞいてゐるを同刑事部長が發見、大喝一聲どなりつけ取調べると前記の犯行を自白した、犯人は二十七日午後十時ごろ新京驛に行くと稱し外出し午後十一時三十分ごろ家人の寢靜まるを見て侵入し右鞄を持ち出し、大同自治會館橫手に行き鞄を破り現金五百五十圓を拔取り鞄は附近の古井戶に投げ込み、その足で城內西五馬路金城樓に行き登樓し　三十圓余を消費し午前七時歸宅し家人の樣子を見た後ち內地に高飛せんと企てゝゐたものである、同署では犯人の自白により古井戶から前記鞄を引揚げた、なほ犯人は昨年四月二十二日同店に雇入れたものである

殘務整理の吉越軍曹戰死
けふ新聞記事解禁

畑〇團麾下笠部隊の吉越軍曹は殘務整理のため、四月十三日單身もとの駐屯地たる湯原縣蓮江溝に赴き、用務のため一室に入らんとしたるに偶々該室內に輩長を射殺し叛變せる黑龍江省軍の兵約二十名あり形勢不穩なるを見て直ちに室外に去らんとするや叛兵は軍曹に對し突然射擊したるをもつて吉越軍曹は奮然叛兵を攻擊し遂に戰死した

大穴が續出
新京競馬人氣湧く

新京賽馬倶樂部主催の春季大競馬大會第三日目は二十七日午前十時から絕好の競馬日和に惠まれ觀衆は定刻既に場內に押寄せ馬劵は回を追つて飛ぶ樣に賣れ大穴續出でファンを熱狂せしめたが四日も土曜日の事で午後になつて觀衆はつめかけ非常な人氣を呼んだ

當選の賞金を寄附
中村氏の奇篤

かねて電々會社で代表マーク募集中のところいよいよ審査の結果同社新京工務所中村平治氏が一等に當選、賞金五十圓を授與されたが、同賞金は全部學校その他へ寄附した

阿片屋荒し
專賣公署員と稱して

河北省生れ葛成貴（二九）同左維崇（二五）の兩名は二十七日午後四時ごろ富士町三丁目張治岐氏方を訪れ自分は滿洲國阿片專賣公署の者だが君の家は阿片の密賣をなしてゐるため一寸取調べると稱し奧內にあつた阿片五十圓を押取して行くとて持ち出し附近の滿人に賣却した事實を新京署員が探知し捜査の結果同日午後十時ごろ日之出町を徘徊中を逮捕した

新京醫院の吉利猛二氏醫大へ留學

新京醫院外科醫員吉利猛二氏は塚本、髙橋、兩博士指導のもとに、かねてより手術胃の分泌關係に關する實驗的研究を繼續中のところ同氏の眞摯なる研究と將來性とを認められ今回滿洲醫科大學へ二ヶ年間留學を命ぜらる同氏は在京二ヶ年九ヶ月にして人格高潔手腕卓越し其の幾多臨床上の功績を殘し愈よ出發に際しては各方面より惜まれて居る來る二十九日午前九時ハトにて出發の豫定

見本市
なか〱盛況

第二回滿洲巡回神戶見本市の二十三箇商店では二十七、八日の兩日に亙つて三笠町演藝館で滿洲向き商品の市を開いたが初日は朝から在京各商店個人の入場者滿員の態で既に豫約高六千圓に昇り、二日目二十八日は一萬圓の豫約が出來る見込みであるなほ一行は二十九日午前八時三十分發列車でハルビンに向ふと

故足立氏に弔慰金を贈る

飛行第〇〇隊附故足立航空兵特務曹長に對して滿鐵總裁から金一封の弔慰金贈呈の申出あり傳達の手續を終へたなほ廿八日午後二時から行はれた告別式にも正副總裁及び時局後援會から花輪を贈呈された

天氣と氣溫

天氣	北西の風晴一時曇
氣溫	最高十四度　最低一度二
日出	前四時三十五分
日入	後六時三十九分
月出	後六時四十四分
月入	前三時五十一分
滿潮	前　後
干潮	前　後

凱旋の畑〇團長來京

滿〇團との交替を完了し北滿二ヶ年治安維持の大任を果し赫々たる武勳を樹て凱旋の途次畑〇團長は二十七日午前七時多數日滿官民の出迎裡に新京に到着した
寫眞は畑〇團長（新京驛にて）

注目の的（十一）
—大新京の景氣打診—

馬車夫の收入は今ごろ幾ら位か
彼等にもこんな惱みがある

首都乘車馬車人力營業組合主事　武藤荒三郎

當組合は昭和八年九月十五日再組織の上設立したものである現在組合に屬する馬車の台數千九百台人力車台數四百台御者人員約三千五百人、車夫約五百人、總計從業者四千人であつて、これ等滿人の晝夜間斷なき勞働により國都大新京の交通網が確保されている

◇

然し彼等の收入の問題に對しては一般の人々の到底想像され得ないところであらうと思ふ、多くの人々は御者は馬車を賃借りしているものであるかの如く考へられているようであるが、事實は決してそうでない、彼等は月給によるところの一つのサラリーマンである、但し人力車は一日幾何と賃借りの者が多い、これ等御者の一日の稼ぎ高は現在のところ平均一日につき三圓であるが、車体及馬の善惡は收入の多少に大なる影響がある

この稼ぎ高のすべてが彼等の所得であるならまことに彼等は幸福であるが彼等にとつて苛酷な負擔が課せられてある

◇

例へば附屬地へ行くために滿鐵に對し一月につき馬車は一圓二十錢、人力車は七十錢を納めるものでそれは道路を破損するとの理由によるものである、また滿洲國に對しては地方稅として一月につき馬車一圓四十錢、人力車一ヶ月三十錢、それに組合費として月七十錢を收めなければならない、この負擔に對し吾々業者としては馬車はともあれ人力車の負擔の余りに多いものであることを遺憾とするものである、人力車は馬車に比しその重量容積において小でありまた收入もその割合において少いもので今後は是非ともこの過大な負擔を輕減してやらねばならぬものである過般全滿地方委員聯合會においては現在の車夫七十錢の負擔を四十錢に減額案が萬場一致で通過したほど既に一般の認めてゐるところである（この項つゞく）

物價高緩和に
市設セリ市を出願
新京百貨店裏へ

事變以來急速度で新京の物價はぐんぐんあがり全市民は物價高を口にしたので關東廳は遂に暴利取締令の寶刀を拔くにいたつたが、以來新京の物價は依然として高く市民はもとより外來者を驚かしてゐるこれで緩和策として日本橋通七十四番地森下久夫氏外二名は曙町四丁目二十九番地新京百貨店裏に野菜、果物、海產物、鮮魚のせり市場の計畫をなし二十六日新京署衞生係に許可願の申請を提出した、なほ資本金は三萬圓である

音樂趣味普及でピアノの教授
關女史を社會係で招聘し
來月六日から開始

新京地方事務所社會係では滿鐵社員クラブと共同主催で一般市民の音樂趣味普及のため東京上野音樂學校出身のピアニスト關富枝女史を招聘して來る五月六日から每週日曜日午後一時から五時まで白菊町會館でピアノ教授を開始することになつた講師は東京音樂學校卒業後、奈良女高師その他に教鞭を取り今日に至つた人で、會費は大人男女とも一ヶ月五圓、子供三圓、教授方法は當分一齊教授をなし追つて希望者のため個人教授もなすはずで申込は來る二日まで會費一ヶ月分を添へ社會係へなほこれを機に兒童コーラス團の組織も計畫中でいづれ遠からず實現を見るはずである

愈々二十八日封切　四日間
待望の大豪華篇　日本映畫史上に燦然と輝く華麗篇（阪神一ヶ月續映中）
新興キネマ高田プロ入江プロ大合作總動員
『月よりの使者』
主演　入江たか子　高田稔
中野かほる　牧英勝　沖悅兒　江川なほみ　水原玲子　淺田健二
それは美しい白衣の天使として、青春の夢の朽ちるがまゝに、若き日の純情も愛もそして淚も神に捧げて高原療養所に尼僧にも似た、淸淨な生活を送つてゐる道子でした、めぐり逢へば、またいつしか君が情で小さき胸に！戀のんどうよ、吹きそめてけふもまた君がおもひの露宿め、泣きくれます、道子なぜこんなに悲しいのやら、道子はやつぱり弱いたゞの女でした、純情が罪か？美貌が罪か？あゝ運命は哀し！可憐道子があゆむ人生の嘆きの路よ……
新版義士銘々傳『大高源吾』
雜誌「富士」所載、小島政二郎原作、押本七之輔監督　藤井淸撮影
小金井勝　主演
草間實、泉淸子、嵐璃德、荒木忍、松本泰輔、共演
（階下八十錢）
新京キネマ

店員採用
十八歲ヨリ二十五歲迄ノ內地人獨身者履歷書持參本人來談市內ニ確實ナ保證人要ス
中央通り五〇番地　大每社　電話二〇一七番

臨時休業
明廿九日は天長節當日につき祝意を表する爲め臨時休業致します
吉野町二ノ十一　料亭　八千代館

故加藤定吉儀追悼會來る四月卅日午後四時より長春寺に於て執行仕候間此段生前辱知各位へ御通知に代へ謹告仕候
昭和九年四月二十八日
新京日本橋通廿五
加藤洋行新京支店

採用
近代的な麗人女給多數
●バーテンダー
●ホールボーイ
希望者ば直接本人御來談下さい
サロン　キング　人事係

近日開店
月餘に渡る改築工事も漸やく完成に近づきました!!
內外の設計裝飾は東京新宿カフエー界の粹な特徵を加味し近代的な中にもノーブルな落つきを現し是れに配する家具其他室內調度品は贅澤味溢るゝ物ばかりで殊に當キング獨特のローマンスボックスは新京カフエー界で最初のことかと存じます凡べては皆樣の御滿足出來得る樣にと……
祝町新キネ裏　サロン　キング

御家庭向の
金洲澤庵（小樽漬）
新京朝日通七一番地　漬物問屋　岩崎支店　電話三四九四番

本日開店　二十八日 二十九日　二日間　二割引

新京城內銀座に!!
突如現れたパラダイス!!
明け滿蒙吾等の心　太陽は東より　滿蒙は明ける　夜のハルビンに君臨せる　オールスターキャトの來援!!
□我等のカフヱー太陽として皆樣の御比判を乞はん□
城內大馬路
カフヱー　太陽

冬から―春へ……　氣候轉換期に　どんな注意が必要か(十一)

冬から春へ―媒煙から塵埃への非衞生的な氣候轉換期に當る昨今衞生上特に注意をせねばならぬ時期であるが、その豫防方法並にことに注意を必要とする事柄についての衞生上の問題に各専門醫は語る

子供の体質をみて置くことが必要

小倉醫院院長　小倉久雄

小兒の疾病はこれを總括的に体質十Xといふことが出來るXは病源菌、各位のヴイタミン欠乏、季節や寒暖の變化暑熱や寒冷等である、早春に於ける疾患の筆頭は上氣道若しくは呼吸器の疾患である、これは明かに氣象の影響や氣溫の變化によるものであるが他に内因的に生体の体質が多體居の生活の爲めに變化を受けこれに氣象の變化が加つて体内の特異性免疫体の生成に關與する植物性神經の變調を來すが故である、氣象の變化や氣溫の變動といへば四季を通じて殊に北滿に於ける樣に著しきものはあるまい多季に於ける日々の生活に於ては暖房を炊くが故に部屋の內と外との溫度の差は著しくなり又氣象的にも三寒四溫あり夏季には大陸的氣候のために百度を突破する炎熱の日にも夕方になると冷氣を感ずる位に涼しくなる、而かも紫外線の不足する多籠居が恐しく長い、斯くの如くして春先の疾病の發生には大なる間隙を生じ十二分の膳立が出來上るのであつて更にこれに病源菌の增殖が加はつて感冒の大流行や肺炎の蔓延、肺結核や肋膜炎の發生又は再發が起るのである倘多から春先きに向ての病氣の因果關係は上述の有樣で四季を通じて幾回も繰返されることにもなる從て每年必ずあるやうに年末から早春迄の間丈けでも寒冒の流行は何回も繰返される、今年も同じ感冒が可成激しく流行しているが今の流行は少くも三回目の流行である、其の證據には正月以來目下第四回目の肺炎に催り惱んでいる小兒がある、

×

多期より春先への小兒の疾患として佝僂病に注意せねばならぬ、これは体質疾患と体質異常との中間に位するものであつて外形的には骨の異常なり、即ち骨の發育が障害せらるゝなり、鳩胸、漏斗胸、帶溝を生じ或は足が曲りO脚、X脚等、變形、甚しきものに後頭部の扁平する部分は紙の如く薄くなるものあり、齒の生へ方も遲く蒼白の顏色をし又神經過敏にて頭部に汗をかき易く、一般に腹部大きく前方につき出ている、肺炎などにも罹り易く癒り難き傾向あり、後述の滲出性体質に此の點類似するのみならず而かも此の北滿に於ては兩者一諸になるものが中々に多い、此のいわるゝも更に食餌による因子が關係すると思はるこれに疾患は紫外線の不足によると殊に(ヴイガントール)が有效である、肝油と(ヴイガントール)との合劑(ヴイダロン)は最も合理的のものである、その効果の大なることは驚くべきものがある而も豫防的の意味に於ても亦結核、肺炎に對しても亦强壯劑として殊に同期に於て滿洲兒には欠くれ可らざるものである、卵黃は從來は乳兒が滿一年近くなつて初めて與へることになつていたものであるが上記の意味に於て既に生後四乃至五ケ月の乳兒より與へたきものである、これ等の食餌ほ病源菌に抵抗する物質即免疫体の生成に關係するものなるが故に多期には上氣道、呼吸器の疾患若しくはその豫防にも努めて用ふべきである、小兒の體質はこれを(一)滲出性體質(二)神經關節炎質(三)胸腺淋巴體質に大別する、勿論その移行型もあり且又例へば滲出性體質が主となつて他の二體質を僅かながらも同時に共有するものもある、ここには只滲出性體質の大略を述べることにする、滲出性體質には(一)痩型と(二)肥增型とある前者には六ケ月にして一二ケ月位の大きさしかなきものあり而も過敏なり、母乳丈けにては絶對に充分に發育せず少くも重湯位の混合營養を要しラロサン或はガラクトサン等の蛋白乳と母乳との混合營養最もよろし、後者は一見强壯且つ發育良好に見受けらるゝもこれは水分に富める脂肪のためにして筋肉は弛緩してだぶだぶである、顏色は蒼白にてやはり過敏である、又地圖舌乳かぶれも此の休質によるも(一)(二)共に皮膚粘膜其に外界の刺激に對し感受性强く容易く炎症に罹り易い、從て風邪に犯れ易く或は下痢し易い、皮膚病を好んで生じ從て强度の濕疹の如きものばツケ藥だけでは絶對に快愈しない同時に食事の變更(母乳のみでは不可)を必要とする

×

氣管枝カタルに罹ると痰が多くゼイゼイ云ふ喘息樣氣管枝炎といふ、長じて喘息になる傾向がある、肺炎、氣管枝カタル共に起り易く而も癒り難く肺炎にて死亡する小兒は大部分此の種の体質の小兒である、赤痢、疫痢に於ても凡て同樣で又死亡する多くの小兒はやはり此の体質のものである、一年中次から次へと病氣にかゝり絶間たく醫者の門をたたく小兒は少くない、親泣せ、醫者泣かせの体質である、俗にいふ、腺病質とは滲出性體質十結核菌)にして結核菌にも犯され易きなり、以上の如くにて最も警戒を要し日頃より注意すべき体質である、乳酸かるしうむがよろしい又上記の通り必ず混合(母乳及人口)營養を要する、普通より(一年)も早目に離乳するをよしとする、

×

(總括)

春先の疾病に對しては多の間から豫め注意しそれに隙を與へざるが肝要である即ち

一、多期に暖房を無暴に炊く可らず且つ窓を時々開放して新鮮なる空氣を入れ成る可く寒い部屋に慣れしむること

二、大きな小兒は冷水摩擦

三、厚着せしめぬこと

四、自分の小兒の體質を豫め知りおくこと而して專門醫に相談してその體質の改善に努力すること

五、前記の食餌に注意して特こ多期には卵黃、肝油(ヴイガントール)或は(ヴイダロン)を時々與ふること

六、麗かな春の日ざしを急激に受けることなくの徐々に日光に浴することも大切である

七、春先きの傳染病殊に痲疹には豫め專門醫を訪れて其々の豫防注射を受けること

スツポン料理　鰻蒲燒
宴會歡迎
食道樂　とどろき
電三九三六番
朝日通日本橋畔

演藝

京の福太郎指揮の　漫藝大會來る　來月早々長春座へ

來月早々上原興行部が長春座で三日間京の福太郎を總指揮として乘込んで來る漫藝大會を開演する一行の主なる顏ぶれは京の福太郎、浮世亭キヤラメル、花の家雪子、花の家のぼる　桂家秀奴、桂家春太郎、京の文男、京の久丸、淺草ジヤズバンドの波川樂堂、東一夫、岡崎廣遠、井上金太郎藤井修舞踊の若柳鹿の子、京の福太郎の師匠笑福亭福圓東京新橋の漫遊組小豆、〆若梅若、小和歌●福奴、松子、花枝、〆蝶のきれいどころに壽家岩などの粒ぞろひこの一座は去年一度長春座でお月見得をした際は大々的の好評を博し連日大入滿員盛況を見せた大一座で、今度は前よりも內容を充實すつかり陣容を整へて天津方面を巡業中であつたのを上原演藝部が特に招聘したもの、萬歲、民謠劇、舞踊、漫劇、所作事、江戸生ッ粹の女道樂等々すばらしく面白いものばかりで春宵の一夕を朗らかに見たり聽いたりするに好適のものであらう(寫眞は京の福太郎)

月よりの使者

新京キネマは次週からファン渇仰の名映畫「月よりの使者」を上場する婦人倶樂部所載、久米正雄原作、田阪具隆監督伊佐山三郎撮影、入江たか子高田稔主演中野かほる、水原玲子、浦邊粂子、江川なほみ菅井一郎、荒木忍、里明凡太郎、牧英勝、松本泰助助演の純情が罪か、美貌の罪か運命は悲し崇高白衣の處女二十一野々口道子の哀れな青春悲譜

海の外から

アンドラ國を　買ひ掛けた詐欺師　巨商、遂に御用

詐欺漢として米國司直の手をくぐつて希臘に逃亡中のサミユエル・インサルは先般もアンドラ王國を買占めようと圖つた大風呂敷だ、先にシカゴの巨商としてならした當年七十四歳の彼には矢張り國際的ギヤングの幇助があつたとも稱せられてゐる、然し紅海を走つてゐる船の中で遂に發見されて追跡するなどの活劇の未ギリシヤ政府は驅逐艦を派遣して追跡するなどの活劇の末捕縛され別の船で十七ケ月振りに米本國に送還の憂目を見るに至つた、倘此の事件の連累者としてアゼンスの辯護士や知名の士が七人も御繩を頂戴したといふ

豚饅頭
一品支那料理は
電三九三三
來々軒へ!!

日日案内

掲載料
◇三行一回金五十錢
◇被履一回金三十錢
◇五行一回金八十錢
◇十行一回金一圓五十錢
掲載日指定姓名在社
十錢增料金前金八

急告
讓店　現在盛業中の下宿屋讓度お世話は滿日舘で　電話三八〇二番

土地家屋
採用　日本髮結髮主任布望者ハ本人來談アリ度　城內西六馬路十三東洋美粧院

社員　二名入用市內ノ事情ニ通ズル方履歴書持參本人來談アレ日本橋通七三　新京電話工業株式會社

婦人　管理人募集公共寮ノ女管理人三十五歳ヨリ四十五歳迄(住ミ込ミ)若干募集ス給料面談、面談每日午後七時新京朝日通リ日本領事舘西側丸昌食料品店　電話四七七番

監督　員求ム工手卒程度年齢二十歳ヨリ二十七八歳土木現場ニ經驗アル者　姓名在社

藥品
あんま　男女員多數御一報次第參上　日本橋通中家內一陽堂　電話三八五二番

親切な　吉野町二丁目　中央藥店　電三三八一番　は藥屋

募集
土地●家屋　住宅●電話　賣買並に仲介　貸家貸間親切に御紹介致します電話低利にて金融致します　新京東一條通五四金光敎會前　萬成社　電話四八八四番

貸家　貸室の御紹介　電話賣買　朝日通十七　電話にて極秘金融致します　新京土地建物會社　電話長四八二八番

營業
造花及生花、神佛具、道具一切　**加藤葬儀店**　新京祝町二丁目　電話三一〇八番

洋帳簿　各種製本專門　三笠町三ノ九　三省堂製本所　電話三三三四番

印刷　新京永樂町三丁目廿六　三友社　電三四三八番

疊　山村疊店　朝日通り總領事舘西側　電話三二七九番

質　貸出勉强　保管確實　流質品安賣　三笠町三ノ二七(第三條通角)　第七　博多屋

七町歩の大竹林に圍まれた仙酒の倉

天　下の絶景として世に聞えた天龍峽は、伊那谷と呼ばれる深い峽谷、天龍川四十里の上流にありて、碧水石を洗ふの河畔、鬱蒼と繁る竹林に鎖ゆる白壁の酒倉、これが不思議な仙酒『養命酒』の釀される所、鹽澤家の釀造倉にして、三百年來家傳の『養命酒』は斯樣な不便な土地で釀され、峻しい山坂を越えて古い品から東京の出張所へ持出されます。搾絞の古壜は明治維新前まで使用せる元壜の一ツであります。

◉貧血冷込みの人　◉血行不良の人　◉腦力精力減退人　◉神經衰弱の人　◉肺ろくまく弱い人　◉榮養不良の人
◉胃腸衰弱の人　◉虛弱體質の人　◉根氣薄弱の人　◉不眠息切れの人　◉產前產後の婦人　◉病後回復期の人

右の人々に滋養强壯飲料として最もよい。

小瓶進呈　ハガキを東京出張所の東京市澁谷區上通り四丁目四六　養命酒本舖出張所へお出しください。どなたにも小瓶一本無料贈呈いたします。これは素封家たる鹽澤本家の篤志でありまして、往昔は裏數の竹を伐り竹筒を作りていれものとなし、乞ふ者に分與しましたもの。味はふだけでもねうちあり。ゼヒ一度は珍味芳香の實際を御賞あれ。

効能を廢するも體驗は正直なり

今の世の中は一にも二にも學理だ化學だと、やかましい理窟のはやる世の中で、廣告文もさうした流行を追うてゐます、が茲に御紹告申上げる『養命酒』なる品は、試飲した人が一樣に、何よりもよい……と申される不思議な仙酒でありまして、慶長以來三百と三十年數へ切れない多數の實驗者に靈的なものと貴ばれてゐますが、文化藥などのやうな理窟がましい効能文は一切記しません―

凡ては體驗に俟ち嚴正なる批判をのぞみます―味と香りは無代進呈の見本小瓶でも判りますが、婦人子供でも愛好するくらゐの美酒でありまして、近來交通の開けるに及び、縣出身の名士體驗者の切なる勸めで東京へ持出されて弘められ、全國の藥店百貨店にありますから、どれ程すぐれたものであるか、一瓶の實驗をねがひます。

信州伊那の谷名產

鹽澤家の實景

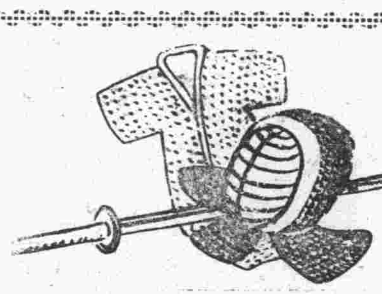
鹽澤家傳　藥草合釀　養命酒　深山仙酒

信州上伊那郡宮田村大草　釀造發賣元　養命酒本舖天龍館
出張所　東京澁谷區上通四丁目四六番地　養命酒本舖出張所　電話青山五三九八番　振替東京六八八五五番

御注意　ちかごろニセモノが賣られてゐます。お求めの際は專賣特許鹽澤家養命酒の文字に特に御注意を願ひます。

壽しの外に―　一會席部を設けました!!!
一般御料理　仕出しとも　是非御用命を!
▲出前迅速▼
ぎおん壽し
日本橋通り　電三八五
内地より一流專門の料理師二名增員しました!!
靜な座敷で……家族的に……!!
「御宴會三十人樣迄御引受け致します」

土管　石灰　の御用命は!!
電話二一六三三番へ
泉頭
亞細亞窯業株式會社
新京出張員事務所
新京祝町五丁目十四番地



大日本武德會朝鮮本部　陸海軍滿鐵本社道場　京都帝國大學各高等中學校　警察官練習所各警察署　御用
劍道々具、柔道衣、竹刀各種製作販賣
修理迅速多少に拘らず御用命を
正春商店新京支店
川又清
本店京都、支店靜岡、羅南、新京
新京日本橋通八五　新京ビル二階八號　電話三一七三七　三一六一番

帝國發明協會金牌受領　帝國發明協會有功賞受領　朝鮮軍經理部賞狀受領
蒙各界御指定御採用

宮崎組新京出張所
新京祝町二ノ廿二　電話二一四三番

▲建築諸金物、浪平板
▲土工用、諸金物、洋釘
▲針金、電工用具
合名會社　土建金物商會　新京支店
新京梅ケ枝町二丁目二　電話四九五六番
本店　大連榮町二番地　電話長三〇〇七番

精養軒　東一條通　電話二三〇五

滿洲語學研究員募集
一、資格　初學者及稍解者(男女)
一、時間　自午後七時至九時
一、教材　A簡易支那語會話篇　B急就篇
一、開講日　五月四日
一、研究料　八圓(四ケ月分)
一、期間　四ケ月修業
倘本人の學力に依り各組隨時入社し得
新京東二條通四三(二階)滿鐵病院西
滿洲語學研究社

新京にも
「東氣分の……」
嬉野へ!!
一度お越しを願ひます
三笠町三丁目
料亭　嬉野
電話三八三〇番

朱肉　呈進表價定卸
○印肉界の標準最優秀品の商標○大阪製朱座○五十餘年の古き歷史を誇る

製造本舖
上村清太郎商店
大阪市東區平野町一丁目三十番地
電話本局二三四七番
振替大阪四九四四番

絶對ぬげは染
御誂染
帆前掛　手拭タオル　袢天風呂敷　木綿厚司
製造卸
岡田藤太商店
大阪市南區安堂寺橋通四丁目
電話船場四八二五番
振替大阪七二九四三番

相場表進呈

染料塗料ニス
ペンキ三ツ輪印食料染料其他附屬品一式型錄見本進呈
卸問屋　北條染料塗料店
大阪市南區日本橋五ノ一六
振替大阪六二二九、電話九九九二番

バルブ　コツク　ポンプ繼手　扇印、※印
デスク腰掛バルブ
暖房給水用品　ラヂエーターバルブ　藤花印
大阪市西區本田三番町一七
安藤商會
電話西二八二四

五百萬圓の鹽業會社設立具体化
自給確立への第一歩を踏出す

財政部では日滿經濟ブロツクの標語の下に曩に本年度工業鹽輸出量を一億斤より一億五千萬斤に増額し滿洲國鹽業の發達助長に努めると共に化學工業に對する日滿鹽の自給確立への第一歩を踏み出したが更に國內消費日本工業用鹽需給見込みを考慮して大々的に増産計劃を樹立すると共に目下來滿中の日本政府民間共同の鹽場視察團の調査結果を待つて資本金五百萬圓の日滿合辦鹽業會社設立に乗出す事となり之が準備として國內消費量の確保、及び國內既存製鹽業者の保護に萬遺憾なきを期する爲目下着々調査立案を急いでゐる

中銀週報
中央銀行發表

四月十五日より廿一日までの週報左の如し

	圓
紙幣發行高	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鑄幣發行高	[illegible]

日本の對滿投資 四十倍に激增
總額實に四億六千萬圓

滿洲の經濟開發は昨年秋より滿鐵を主體とする日本資本の進出に依つて俄然積極的進行を開始してゐるが、朝鮮銀行調査によると昭和八年度に於ける日本人會社新設增資資本額は公稱資本四億四千萬圓に上り昭和七年度の一千百萬圓に比し實に四十倍に上り、拂込資本額は七年の九百萬圓に對し一億八千二百萬圓となつてゐる

又日銀調査によると昭和八年度滿洲關係計畫資本額は滿鐵の三億六千萬圓增資を始めとして四億六千萬圓に上り全國計畫資本額十一億三千五百萬圓(內日本內地六億三千九百萬圓)に對し四一%を占めてゐる尚本年は三月迄に既に三千六百萬圓の投資決定を見たが之は全國計畫資本總額一億九千八百萬圓に對し二割弱を占めてゐる

因みに最近の滿洲關係計畫資本額を表示すると左の如く昭和五年の零より六年の二千萬圓七年の四千百萬圓、八年の四億六千百萬圓と驚くべき昂揚を示してゐる

(單位百萬圓)

大正十五年	六九
昭和二年	三九
三年	—
四年	五三
五年	—
六年	二〇
七年	四一
八年	四六一
九年三月	三六

苦しい省財政を 魯氏語る

(天津廿七日發國通)河北省財政廳長魯穆庭氏は五月廿一日の全國財政會議に出席の爲各種材料を蒐集し準備中であるが、目下の省財政狀態について廿六日支那側記者に對し左の如く語つた

財政會議に提出の材料は全省各縣の田賦狀況並に豫算書等であるが全省百卅一縣に亘り遠隔の地もあるので之が蒐集は容易ではない、目下の省財政狀態は赤字續きで全省一年度收入豫算は戰前は千八百餘萬圓であつたが戰後は非武裝地帶の田賦免除から四百餘萬圓の收入減少を來してゐる、全省一年支出は千八百餘萬圓であるから臨時費を除いて四百餘萬圓の赤字である、其他非武裝地帶の各隊の編遣費等平均毎期三十餘萬圓を要し省財政は全く四苦八苦の有樣で漸く公債によつて支出を補つてゐる始末で三月分の各縣の經費も省銀行よりの貸出し金で漸く支出した樣な次第である、今次の財政會議で例へ中央の援助が至難でも此の財政窮乏狀態は充分中央に說明して置き度いものである

滿洲大豆買上折衝に
ハ獨商務官來滿

東京ドイツ大使館商務官フェルヂナンド、ハイエ氏は二十五日夜來京大和ホテルに投宿二十六日駐滿大使館を訪問、挨拶を述べるところあつた、同氏は去る二月來京しドイツ政府の滿洲大豆買上げに關し日本政府仲介の下に滿洲國政府と機械的交渉を行ひ結局纏まらず一時東京に引上げ待機の形にあつたが本國政府の再訓令に基き再度來京、交渉を繼續せんとするもので近く來京する東京大使館員クノール博士と共に本格的折衝を行ふものゝ如くである

而して前交渉の難關たるドイツ政府の毎年一億二千萬マルクの滿洲大豆買上につき滿洲國政府がドイツ製機械の買入れを以て消却せんとする點に關し幾分讓歩的意向を以て再交渉に當らんとする模樣であり、之に對する滿洲國政府當局の態度は注目されてゐる、而してドイツ側は大豆買上げ問題よりして滿獨經濟協定を提議し承認問題迄言及し滿洲國側に一蹴せられたることもあり、今回の再交渉の繼續は各國とも深甚な注意を拂つてゐる

大連奉天で見本市
滿洲輸入組合

滿洲國輸入組合では例年に倣ひ來る七月十七日より三日間大連で又七月二十四日より三日間奉天に於て夫々見本市を開く事となつたが、本年も大連に於ては關東廳、奉天に於ては滿鐵を始め各關係團体、滿洲國實業部、滿鐵鐵路總局、協和會其他の後援があり昨年度の盛況より見て本年もその好績が豫想されて居る

奉天省の水利税の廢止
農民の負擔を輕減

奉天省の水利税は民國二年に創設せられて以來水田利用の農民に課税せられて居た税である本來水利税は其の收入額を水利行政費に充つることを理由として創設せられたる税であつたにも拘はらず、舊政權時代に於ける水利行政の跡を顧みれば、水田事業の助長等水利施設につき何等の視るべきものがなく、水利税創設の趣旨に副はないのみでなく奉天省內居住の水田耕作人のみに限つて田賦の外に此の特殊の負擔を課してゐたもので權衡上より見ても頗る當を得ないものである、要するに水利税は何れの見地からしても之を存續するの理由なき税なりと謂はざるを得ない政府は此の事情に鑑み諸般の施政に國費を要すること多端なる秋なるにも拘はらず今回勅令を以て之を廢止することに爲したのである、蓋し今後に於て農民は之が爲に負擔の輕減に依つて救濟せられることになり水田經營促進上にも裨益する處が多からうと

けしの密栽培嚴禁

(吉林國通)吉林省に於けるけしの栽培は省當局の寛大な取締方針により從來指定地區外の密栽培も農民の生活問題を考慮して手心が加へられてゐたが密栽培をめぐつて匪賊の跳梁の虞れある處より警備司令部は治安維持會等と協議の結果今年度よりは嚴重取締る方針をとり指定地區外の密栽培は監督官たる縣長及縣參事官の責任を問ふべく此旨近く各縣へ訓令を發することになつた、因に吉林省に於けるけしの指定栽培縣は間島四縣東北十一縣に東寧、寧安、穆稜江の十八縣、その全耕地一一五五萬畝、此の生產豫想高五九〇萬兩となつてゐる

高山總裁着津

(天津廿七日發國通)高山東拓總裁は廿六日午後七時半山海關より來津大和ホテルに入つたが廿七日は各方面歴訪挨拶をなした

日滿經濟ブロック 結成基礎資料(七)
石炭資源について(上)

資源價値
資源要項

全埋藏量 四十八億キロ(但し今後の推定豫測埋藏量は幾何なるや未知數なり)

內
- 奉天省 十六億六千萬キロ
- 吉林省 十億キロ
- 黑龍江省 五億五千萬キロ
- 熱河省 十五億五千萬キロ

全滿洲產額 一ヶ年 八百五十萬キロ

內
- 海外輸出 四百五十萬キロ
- 地元消費 四百萬キロ

撫順炭坑 埋藏 十億キロ(一割發掘殘九割) 現在年產七百萬キロ 現在採炭能力 七百五十萬キロ

本溪湖 現在出炭能力 七十萬キロ

- 煙臺同 十四萬キロ
- 五湖嘴同 三十萬キロ
- 西安同 十萬キロ
- 田師布溝同 二萬キロ(特殊炭)
- 鶴立崗同 五十萬キロ(良質炭)
- 新邱同 三萬キロ

備考 日本の石炭埋藏量 百六十六億キロ(現存、推定、豫測を含む) 日本の石炭消費量 昭和三年より同七年迄五ヶ年平均三千百九萬キロ

本資源の利點及缺點
助長又は利用すべき諸點

一、撫順炭は日本炭に比して其の生產費低廉なるを第一の特長とす即ち炭層厚く鑛坑淺く技術的條件よく且つ勞銀低廉なり、殊に露天掘の大設備は生產費を極めて低廉ならしむ

二、撫順炭は第三紀の成生に係るもの炭質は歐米に於ける同時代のものより遙かに優良なり

三、本溪湖及田師布溝炭坑は古世代石炭紀時代の部類に屬し高度瀝青炭乃至半無煙炭にして火力強く優良なる骸炭を得べきにより製鐵用として貴重なり、其の他鶴立崗炭鑛(埋藏量約五千萬キロ)穆稜炭鑛(四千五百萬キロ)にも良質の骸炭用炭を產す

四、撫順炭は燃料炭として最も適當なり又內地炭を混用すれば骸炭製造用にも用ひらる

五、撫順炭は全瓦斯化するに最も適し水素瓦斯採取用原料として適當す

六、撫順炭は窒素含有量多きを以て普通炭に比し燃料價値以外の副產的利用價値多し

留意すべき諸點

一、撫順炭は燃へ易く隨つて火持惡し、但し之は自由にコントロールすることを得

二、撫順炭は製鐵用の骸炭となる種類とならざる種類とあれども、概して骸炭製造用としては不利益なり

三、新邱炭は撫順炭に比し品質劣等にて風化し易く輸出困難なり

四、撫順炭を製鐵用とするには粘結性の優秀なるものと混用せざるべからず鞍山製鐵所にては撫順炭四四に對する本溪湖炭一を混用せり

五、滿洲の炭坑は概ね海港より遠きを缺點とす

我國策上より見たる利點及缺點
助長又は利用すべき諸點

一、日本の石炭需要は今後益々增加すべきを以て滿洲國より、安價なる石炭の輸入增加は我工業の發展上絕對に必要なり

二、石炭の山元原價は七八割迄採掘人件費なるが、滿洲國の炭田は概ね處女炭田に屬し發掘容易にして一人一日當り一キロ五(內地の二倍以上)に上る故に內地に安價にて供給し得べし

三、滿洲にて石炭液化に成功すれば我國燃料の不足を補ひ國防上交通上貢獻するところ尠からざるべし

留意すべき諸點

一、滿洲炭は地元に於て輸出炭に比し高價なる場合あり之は滿洲國に於ける工業經營上一支障なり

二、滿洲炭の輸入增加は必要なるも多量に輸入すれば內地炭業に重大なる影響を及ぼすのみならず炭坑勞働者の生活を脅す虞あり

三、炭坑業は一度採炭を休止すれば殆と其の設備を無價値ならしめ炭業投資の大損害となる虞あり

海外經濟

▲銀塊及爲替 倫敦銀塊 現物 [illegible] 遠限 [illegible] 同 [illegible] 孟買銀塊 [illegible] 紐育銀塊 [illegible] 米英爲替 [illegible] 米日爲替 [illegible] 米支爲替 [illegible] スチール株 [illegible] アナコンダ株 [illegible]

▲印棉 現物 [illegible] 五月限 [illegible] 七月限 [illegible] 十月限 [illegible] 十二月限 [illegible] 一月限 [illegible] 三月限 [illegible] ブローチ [illegible] オームラ [illegible] レゴール [illegible]

▲上海標金 昨止 [illegible] 高値 [illegible] 安値 [illegible] 本寄 [illegible] 歩値 [illegible]

▲上海日本向 第一回 [illegible] 第二回 [illegible] 第三回 [illegible]

▲上海倫敦向 賣値 [illegible] 買値 [illegible]

▲上海紐育向 賣値 [illegible] 買値 [illegible]

▲大連金鈔票 現物 [illegible] ◎近限 [illegible] (先限) 寄付 [illegible]

▲大連上海向 引止 高値 安値 出高 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替 第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式 大株 新株 大紡 新紡 同 新株 [illegible]

▲同 短期 大鐘 新株 東鐘 新株 日產 新株 [illegible]

▲大連株式 [illegible]

▲大阪三品 五品 先限 豆新限 當限 會 納 [illegible]

▲大阪棉花 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 先限 [illegible]

▲大阪期米 當限 先限 [illegible]

▲仁川期米 當限 中限 先限 [illegible]

▲横濱生糸 現物 當限 先限 [illegible]

▲神戸豆粕 四月限 五月限 六月限 [illegible]

▲大連特產 青筋 鐵筋 爲替 カルカッタ麻袋 ◎麻袋 現物 六月限 [illegible]

◎大豆 込袋 寄 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

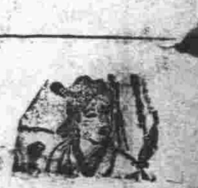
◎豆粕 現物 六月限 七月限 [illegible]

◎豆油 現物 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

◎高粱 現物 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

新京市況

現物 出來高 特產 大豆 [illegible] 高粱 [illegible] 小豆 [illegible] ◎錢鈔 金票對鈔票 [illegible] 現大洋對金票 [illegible] 國幣對金票 [illegible] 現大洋對鈔票 [illegible]



新版江戸八景
(續上映)

行友李風 作 / 鏡銀平 畫

江戸役者と御殿女中 三
行友李風

「な、なんだつて——」

あきれ顔の按摩が——

「目明かし小兵衛が?——」

「さうよ——は……」

爲吉の笑ひ聲をきいて、

「や、——なんだ。——兄さん冗談を仰しつやたんで——」

とふきれる按まの處につけいつて、銀蔵は、

「あたりめえよ、——こんな話しを眞にうけるお前たちが、よつぽど、おめでてえんだ。はゝゝゝ」

「これは、ひどい。——如何に……」

「酷いとはいへ、罪もねえ、あつしらまでかつぐなんて……」

「はゝゝゝゝ」

銀蔵は、すつかり、按まをごまかしおせたと喜んで、

「まあ、うらむことはなしにしようぜ。——さあ、もう、遲いや、歸らう〜」

と、爲吉をうながして、そこそこに歸途につきました。

こちらは、件の按ま。

「へ、へ、へ、とんでもねえ。——一杯かつがれてしまつた。——馬鹿々々しいや——」

とそのあとから、きこえよがしに高笑ひを浴びせりましたが、

「どれ、わしも、そろ〜歸りませうかい。——ばん頭さん、大きにおじや魔をいたしました」

と、やがて、これも、居酒屋のおもてへ出ましたが、小一丁も歩いたと思ふ頃、前後にきつと心をくばり、パッチリと見開いた兩眼——。

當時、鎌倉町平河町で、按ま渡世の宗の市——とは、浮世を忍ぶ假の名で、實は上總東金無宿の坊主小兵衛といふ、島破りの兇状持ちでありました。

「まてよ——」

と、歩みをとめて、心の中のひとりごと。

「連れの野郎がじや魔をしたばつかりに、肝腎のところで、話しをそらしてしまひやがつたが、手がかりは、屋敷へ納まる長持ち。——相手が當時大分限の伊豆蔵とありや、相手にとつて不足はない。——どんな魂膽があるか……よし、一つ、探つてくれよう。」

銀蔵、爲吉の二人は、うまく、冗談に茶化してしまつたつもりでしたが、これが、ありきたりの按まだつたらともかく坊主小兵衛と肩書きのにせ按摩。——兇状持ちの耳にはいつたのですから、ごまくわしはきかなかつた。!

何ごとか心に、ひとりうなづくと、河岸傳ひに、おほり端へ遠まはりして、やつて來たのが、本町三丁目。

「按ま、——按ま。——上下十二文。……」

新柳、きこえる、石町の鐘つき堂の四つ。——

伊豆蔵の表に出ると、静かにあたりを見まはして、人なきや、と、持つて居りましたが、やがて、持つてゐた杖を、溝の際へつつこんで、唐物の帯を、クルリと高まくり、……土蔵について、路丁へまがると、裏手の切戸口。——天水桶の足だまりに、手拭ひの結びだまを、忍びがへしへ投げかけると——馴れたもの。これを手がかりとして、スル〜と、屋根傳ひにかけ上つた。

つづいて、植込みの松の枝から石燈籠を傳はつて、庭先へ忍びこみました。

時しも、月の始め。——三日のまつくら闇。……

◆……

◇……」

鏡銀平

廿九日(日曜) 庚午 赤口 満 星宿

●一白の人 苦勞の經驗は世の藥と力落さず勵むべし 申と艮と寅が吉

●二黑の人 兵糧盡きては負他より資力を仰ぐ 坤と申と癸が吉

●三碧の人 引立も同情もし屈せず努むれば衰運 甲と丙と申が吉

●四綠の人 體力を練り忍耐を養ひ勞苦に堪ゆれば 乙と丁と申が吉

●五黃の人 勞苦は附纏ふも辛棒は能く之を打拂ふ 巽と申と壬が吉

●六白の人 幸運とて安心するな悲運は後ろに虞を覗ふ 甲と丙と壬が吉

●七赤の人 沈滞すれば水も腐る淀まず流れに押し進め 乙と丁と癸が吉

●八白の人 無理を通さんとすれば力盡きて破れ大なり 巽と坤と申が吉

●九紫の人 大望を起すは夢にて王侯となりたるが如し 丙と丁と庚が吉

大阪商船出帆

門司 神戸 大阪行

×印二三等船客設備船 ▲印廣島寄港

×▲しあとる丸 四月三十日(午前十時大連出帆)
扶桑丸 五月二日
はるぴん丸 五月三日
亜米利加丸 五月四日
うらる丸 五月六日
香港丸 五月七日
うすりい丸 五月九日
ばいかる丸 五月十日

切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案內所

船車連絡切符(往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間三ヶ月)

大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月)

專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三三七番 奉天出張所 電話四〇八九番 新京出張所 電話二三一六番

內地產 白色鷄卵 (正味四貫詰 卸小賣)
滋養豐富 讃岐產押麥
白米、木炭、
衛生上麥飯をお勸め致します
菊正宗、九重味淋、燒酎
丸平洋行 吉野町角 電話二六四〇番 市場同 二五二一番

設計製圖 建築請負
●小修繕も御一報次第迅速に致します●
梅ヶ枝町四丁目十二番地 道山工務所

專門店

定指科眼 院院 醫醫 鐵識 滿知
處方箋眼鏡謹製
新京銀座 原金眼鏡店 電話三二九二番

自動車運輸營業
多少に不拘速刻御下命に應じます
日滿合辦 東亞汽車公司
營業所新京日出町一ノ十六 金庫 新京東三馬路一 電話二三八七番

第三號

告示

來ル本月二十九日天長節ニ付午前九時三十分ヨリ同十時三十分迄蓬萊町大使館事務所ニ於テ拜賀式ヲ擧行ス

右告示ス

昭和九年四月二十六日

在滿洲國特命全權大使陸軍大將 菱刈隆

在新京總領事 吉澤清次郎

第四號

告示

來ル本月二十七日靖國神社臨時大祭ニ付同日休廳ス

右告示ス

昭和九年四月二十五日

在新京總領事 吉澤清次郎

見よ榮ある康德元年の—
脊廣二揃とスプリング
朗らかな世界晴の春着を!!
モーニングと婦人コート
新京三笠町三丁目 松田洋服店 電話二一四六番

療治一般 齒冠義金 料金最低
小野齒科
日本橋通室町四丁目江戸吉、横通

閑靜で……
おちついた御座敷!
家族的に御利用の程を……
元なべよし跡
鍋料理 鍋一
十人樣以上の御宴會は特に安く御相談に應じます!!
三笠町一ノ十四 電話二七八三番

廣告の御用は電二三〇〇番へ

親切叮嚀
海陸貨物取扱 引越荷造 運搬請負
△御一報次第御伺ひ致します▽
滿洲運輸 新京支店
新京三笠町四丁目 電話二七二六番

天上天下 美味獨占
味の素
本舗 鈴木商店

第三種郵便物認可
新京日日新聞
朝刊
四月廿九日（日）
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

けふ天長の佳節

天長の佳節をことほぐ

關東軍司令官 特命全權大使 關東長官 菱刈隆

滿蒙の氷雪漸く融くる折、萬戌重樹を隔てゝ、輦轂の下、春闌なるを偲びつゝ、本日玆に天長の佳節を迎へ、今上天皇陛下第三十三回の御誕辰を拜することは洵に芽出度しとも芽出度き極みである

殊に近くは天津日嗣の日の御子御降誕あらせられ、皇室の御繁榮は、天日とともに窮り無く、御稜威の輝き燦として皇國の前途を照し、同胞は今尚喜びに浸つて居る、國勢はこの佳節の日を其の儘に、正に久遠の春を迎へて居る、何の歡喜か、何の幸福か之に過ぎるものがあらう、申すも畏きことながら、陛下玉體愈よ勝れさせ給ひ、日夜親しく神國日本の萬機を御總攬あらせられ、皇威四海に布き、乾徳八紘を照す、今遠く外地に在つて仰ぎ奉る、ただただ恐懼感激の外はない、在滿同胞一同、齊しく謹んで恐悦し奉る

今や滿洲國の建設著しく進み、滿洲國は近く帝制確立し、日滿の關係益々信頼と緊密とを加へ、東亞の保全に揺ぎなき礎石を築いた、此の上は兩國愈よ堅く相結んで唯一筋に道義の上を、強く進まむのみである、途上稍も崎嶇あるも、聽ては大仁の前に、久遠の春日の光に、融け去るべき氷雪であらう、又幾何の波瀾あるとも、維神の國、天意の國が、建設途上に於ける貴重なる一試練でしかないであらう、思へば畏し、心強し、上に英邁なる聖天子を戴き奉り下に誠忠なる九千萬同胞の鞏固なる團結がある、而して友邦滿洲國と堅く提携し、堂々正義を驅して東洋平和確立の道を邁進しつつある、正に太平洋の成長とを象徴するものである、年々歳々、此の佳節を循り迎ふる我が榮光、歳々年々國相に對する我が新なる感激皆是れ我が同胞の有つ特異なる一つの心境である、有事に方つて颯爽たる擧國一致の具現するのも、其の淵源は歸してこに存するのである、そして此の感激の心は即ち在滿同胞一同の心であらう、此の意義上否世界の一偉義であらねばならぬ

惟ふに天長の佳節をことほぎ聖壽無窮を祝し奉る赤誠は、正に我が國體に根基する所の臣子の熱情に出づ、されば此誠心は、又國家の發祥と民族深き佳節を迎へ、謹んで聖恩に報ゐ奉ることを誓ふと共に重ねて聖壽の無窮を壽ぎ奉る

新京神社

新京神社の天長節祭典は午前八時一同參列祓式、開扉、獻饌、祝詞奏上、玉串奉奠、撤饌閉扉退場、約三十分で終る豫定である

菱刈大使 園遊會

我駐滿大使館では二十九日天長節當日午前九時半から十時半迄蓬萊町の大使館で御眞影拜賀式を擧行一般の參賀を受け、菱刈大使は正午、朝日通り官邸へ滿洲國皇帝の御親臨を仰ぎ日滿大官を陪賓として盛大な午餐會を催し、尚午後三時からヤマトホテルで園遊會を催し日滿各界代表を招待し、聖壽無窮を奉祝する

大使館、領事館

大使館、領事館合同主催天長節一般民拜賀式は午前九時三十分から約一時間に亘つて蓬萊町大使館事務所で開かれる

各學校

けふの天長節、各學校拜賀式觀兵式參加、見學時刻は次の通り、▲商業學校午前八時拜賀式終つて九時から觀兵式參加▲中學校午前七時二十分から拜賀式終つて觀兵式に參加▲女學校午前七時四十分拜賀式、八時四十分觀兵式見學▲室町小學校午前八時拜賀式十一時から三年以上觀兵式見學▲西廣場小學校午前八時から拜賀式▲普通學校午前十時から拜賀式▲公學校午前七時三十分から國旗掲揚式八時から觀兵式見學

滿洲國軍隊祝町角から室町角まで、新京中商業學校室町角から浪速町角まで普通學校、公學校、浪速町角から彌生町角まで、滿洲國側各學校はそれ以南なほ一般は各團体間隙及び後方又はそれ以外の地點となつてゐる

在京部隊の觀兵式は九時から

一般市民參觀は中央通り西側

在京部隊の天長節觀兵式は午前八時三十分中央通り富士町（大和ホテル角）を右翼にして東側に西面して集合、午前九時から閲兵開始、分列起點は中央通り祝町、蓬萊町交叉點　軍司令官觀閲の位置は新京神社の前、一般市民の參觀の場所は中央通りの西側舗道の蓬萊町以北、驛前廣場北南に制限されてゐる

觀兵式參觀位置

軍司令部では二十八日午前、二十九日の天長節參觀團体に關する指示を發表したが參觀者は午前八時四十分迄に次の如く定まつた位置に着くことになつてゐる
▲中央通り西側
新京高女蓬萊町角から平安町角まで、軍關係及來賓陪觀席、平安町角から常盤町まで、室町校常盤町角から千島町角まで、西廣場校新京少年團、千島町角から以南、その次が滿洲國側學校
▲中央通り東側

聖上の御仁慈

海外各移民地社會事業團へ事業補助金御下賜

〔東京國通〕畏き邊りでは海外同胞にも宏大なる御仁慈を以て先のサンフランシスコに於ける日本社會事業家に對し在米同胞の困窮者御救濟の思召しを以て金一封を御下賜あらせられたが更に廿九日天長節の佳辰をトされ海外各移民地に於ける各種社會事業團體に對し事業御補助の思召しにより金一封宛を御下賜せらるる由承る　此度は母國を遙かに離れ海外各地の開拓に從事し或は日本と列國との親善に貢獻しつゝある幾多同胞移民の身の土に大御心を寄せさせられ不幸にも身寄り無き孤兒放浪者となり或は失業し疾病になやまされて居る氣の毒な困窮者御救助の思召によるもので御下賜の光榮に浴する社會事業施設は東亞各地をはじめ南米其他約三十餘ヶ所に及ぶ廼で廣田外相は之等事業團體を代表して二十八日午前十一時宮内省に出頭し湯淺宮相より有難き御沙汰を拜受して直ちに傳達の手續きをとる筈である

皇后陛下御養蠶

〔東京國通〕皇后陛下には畏くも養蠶に御專念あらせらるるが御蠶の絹を以て皇太子殿下の御召物を御調製遊ばされると洩れ承る

官民合同祝賀會

二十九日天長節祝賀會は領事館、地方事務所主催で軍官民合同で午前十一時から西廣場小學校講堂で開催

各會社

電信電話會社新京電話局、電報局、放送局、工務所、無電工務所では天長節にあたり同日午前九時から各廳舍で拜賀式を行ふ

大使館で御眞影拜賀は時間も繰上

御眞影拜賀は總領事館構内大使官邸にて擧行されたのだがけふの天長節には滿洲帝國皇帝陛下が同邸に於ける午餐會に御親臨遊ばされるので其の準備等の都合あり蓬萊町敷島通角（軍司令部横）大使館事務所で時間も從來より三十分繰上げ午前九時三十分より同十時三十分迄擧行されることとなりたるに付一般拜賀者は場所と時刻を間違へぬ樣注意されたいと

觀櫻御宴列席の四戸氏歸京

在滿から四人その一人に選ばれ去る二十日觀櫻の御宴に召された、鄕軍新京聯合分會長四戸友太郎氏は二十八日朝恙なく歸京した

山岸氏の放送廿九日に延期

二十八日午後『天長節に關して』との山岸氏の童話放送は二十九日午後五時に都合上變更された

天長節の天氣は大丈夫

春もいよいよその濃度を增し、郊外に、西公園に、ペーブメントに新京人士は心ゆくまでに春に浸り、總てのものは春の抱擁にとけ込んで行樂のプログラム作成に忙しいがサテ今日の天長節のお天氣は　そこで測候所に伺ひをたてると『今日は北西の風で天氣は上々氣壓配置も申分なく氣溫も朝の中は少し下るかも知れぬが晝頃よりグツト上る』とあるから先づ大丈夫であらう

天長節の諸行事

（四平街支局發）二十九日の天長節當日當地に於ける諸行事は左の通り決定した
神社式典午前十時、普通學校拜賀式午前十時半、小學校拜賀式午前十一時、官民合同祝賀宴正午公會堂にて會費金五十錢

招魂祭に奇篤な人

二十七日招魂祭當日銃劍道試合を終つた午後五時三十分見物の群衆中より一人の男が係官の前に飛び出し感激の情を面に現はし今回の行事はまことに有意義であります將來も進んで擧行していたゞきたいと思ひます、ついてはまことに僅少でありますがと金十圓を投げ出す樣にして立ち去んとした係官もこの奇篤の行爲を謝し、住所氏名を質さんとしたが件の男は「名乘る程の者ではない」とてそのまゝ群衆の中に姿を晦ましてしまつた近來稀な美はしい話

床廻材 ベニヤ板 樺甲板
吉川商會
新京吉松町七
電二九一三

奉祝天長節

在新京日本總領事館
總領事 吉澤清次郎
領事 花輪三次郎
副領事 佐々木高義
外館員一同

新京地方事務所
所長 荒木章
外一同

新京鐵路總局
山領貞二

新京警察署長
高山勝司

四戸友太郎

新京地方委員會議長
新京辯護士會々長
大原万千百

新京地方委員
伊東正夫

國際運輸株式會社新京支店
支店長 宮原芳茂

南滿洲瓦斯株式會社新京支店
支店長 青木哲息

新京驛區長一同

滿洲電信電話株式會社
新京各局所長一同

新京輸入組合
理事 久末吉次

新京附屬地
各學校長一同

漸次、聲明問題の誤解を說く
帝國は東亞平和の全責任を擔ふもの
廣田外相、聲明說明の文書
米國大使に手交

〔東京國通〕廿六日駐日米國大使グルー氏は廣田外相を訪問し過日外務當局談の形式で發表された對支聲明の誓約文を受領したき旨を述べたので廣田外相は首腦部と協議の結果右聲明の內容を誤解無き樣左の如く說明した文書を同日午後六時外務省事務官を米國大使館に派し、大使に文書を手交した卽ち

一、帝國は東亞平和の安定力で東亞に於ける平和維持の全責任を擔ふものであるが今回の聲明は要するに右帝國政府の政策を全世界に闡明する事を期したるに外ならぬ

一、支那が統一と繁榮を達成すれば帝國も亦地理的關係からその利益に均霑する立場にあり、帝國政府は決して支那の獨立に關與せる意圖を持つて居ない、併し支那統一は支那自身の覺醒並に努力に依り達成される事を要し他國の利己的搾取に依るべきものではない

一、帝國政府は支那に於ける第三國の權益に干涉する意思はない、若し第三國が支那自身の利益を主眼として支那との通商貿易に從事するならば帝國政府も又右第三國の活動を歡迎する

一、帝國政府は支那に於ける機會均等、門戶開放主義乃至現存條約に背馳する意思はない

一、併し帝國政府は其の形式口實の如何を問はず第三國が東亞の平和と秩序とを攪亂するが如き行動に出る場合には斷然反對する

一、他國乃至國際聯盟が支那の搾取を目的としその政策を運用する時代は過ぎた

一、滿洲國に關しては列國が同國の公正自由な行動を承認する事を要望する、然し帝國政府は滿洲に於ても何等の領土的野心を有するものでない

一、要するに帝國政府は他のアジア諸國殊に支那と共に東亞に於ける平和維持の責任を分擔するものである

外務文書回答
英大使は滿足の意

〔東京國通〕廣田外相は二十五日リンドレー大使と會見の際我が方針を縷々說明すると共に他日文書を以て回答すべき旨を約したに鑑み二十六日リンドレー大使に、米國大使に手交したものと同一の文書を手交し、本國政府に傳達を依賴したが、リンドレー大使は右內容が九ヶ國條約に違反する意思なく又支那に於ける英國權益も侵犯する意圖なき旨を確言してゐるので、之を以て我が問はんとする回答は足れりと滿足の意を表明した、右に對し英米回答は實質的に極東政策に關する正式聲明とも觀られてゐるが、この內容の重要性に鑑み外務省では三十日英國外相サイモン氏か議會に於て日本政府の回答を發表すと殆んど同時に世界に向つて之を公表するべく準備中である

對滿策の轉換
其他お土產どつさり
岡村少將歸任の途につく

〔東京國通〕關東軍參謀副長岡村少將は廿八日午後一時東京驛發歸任する事となつたが滿洲の治安は吉林を除き完全に維持され產業開發文化向上に躍進し對滿策に轉換が行はれる、卽ち岡村少將は上京以來林陸相、柳川次官、植田參謀次長等と對滿政策を協議し關東軍の意向を傳へて懇談したが八月の移動で斷行さるべき關東軍自體の編成就中

一、事變以來滿洲國經濟建設上重要の役目をした關東軍特務部問題

一、中央部で七月一日から實施の豫定で準備を進めた駐滿軍の戰時給與打切り問題

を打合せの外日滿經濟ブロック問題、滿鐵改組問題の現地の要望等を披瀝し懇談した

るが如く三月上旬同地の紡績工場並セメント工場の工人は怠業の狀態となりこれが原因は從來より工人に對し苛酷なる取扱ひと勞働賃銀の少額がその因をなしたるものである由、尙該工人怠業云々は單なる勞賃等の外形上の問題のみならずその裏面に飛躍せる中國共產黨の魔手ありと、なほ現在同工場は全く罷業の狀態にありといふ

來る三日から
各署保安主任會議
新京署からは日滿保安統制その他を提案する

來る五月三日から同五日まで三日間關東廳警務局で管下各署の保安主任會議が開催されることになつた同會議は事變後初めの會議で各署提案議題は非常に多く百二十件に達してゐる、この內中心となる議題は新京提出の日滿保安行政統制の協調を保つ件同交通事故に關する件である、なほ新京署から井之上保安主任同總領事館署原警部が出席する

開灤炭坑の爭議
解決さる

開灤炭坑における爭議は同地の縣長及公安局長の調停の結果工人側は回復し從業することゝなり、目下平穩狀態となりたるも再燃性の徵候あるものと思料さる、然るに今回の諸工場員に大衝動を與へた

ソ滿兩國親善の爲
ソ聯機引渡し
＝きのふ綏芬河において＝
各種便宜をも供與

二十八日午後一時外交部當局は越境ソ聯軍用機引渡しに關し左の如く語つた

去る三月十一日滿洲國內小興凱湖方面に迷入し來つたソ聯軍用機の搭乘者が釋放された事は曩に發表の通りであるが、右機體については在ハルビン總領事から再三引渡しの希望の申出に對し我國としては蘇炳文事件其他の前例もあり、又國際公法よりみても右の如き迷入軍用機は何ら返還の義務なしと認めたが一方ソ滿兩國の一般的親善を圖る見地から特別の好意的措置として之を返還する方針を定め本月十日ソ聯總領事にその旨を通達した、其後引渡の方法の細目に關する彼我間の打合せに手間取つたが、愈々二十八日北鐵東部線牡丹江驛に於て外交部綏芬河辦事處員の手から綏芬河駐在ソ聯領事の手に引渡す事となつた、尙機體の列車積込や輸送に就ても特に日本軍側の援助を得てソ聯側に各種の便宜を供與する事となつてゐる

滿洲國辭令

特任宮內府次長　入江貫一
任尙書府秘書官長　叙簡任二等　高木三郎
任宮內府秘書官　叙簡任二等　傅𢥡芬
任宮內府秘書官　叙簡任二等　加藤內藏助

各省の審議急速に
滿鐵改組進展せん
陸相各方面の意向を聽取

〔東京國通〕滿鐵改組問題に就いて林陸相は二十六日永井拓相と會見して拓務省の意向を聽取したが、更に近日中廣田外相高橋藏相等關係閣僚と會見意向を聽取したる上軍部の國防上の見地よりする改組方針を確定し、改組問題解決に乘出す事になるが、陸軍中央部當局の意向では改組を監督機關の整備等にとどむる場合は勅令によつて改組することも出來るが、滿鐵の鐵道以外の事業を貿易會社をして行はしむる如く大變革をする場合は當然これに伴ひ滿鐵附屬地に於ける行政權は政府に於いて回收行使せしめねばならず、これ等に要する經營は十年度豫算に計上せざるべからざるため明年度豫算編成の上からも七、八月頃迄には滿鐵改組に關する大体の根本方針を決定せねばならぬとして居る、從つて今後改組問題の審議は關係各省間に相當急速に進展するものと觀られる

有吉公使東京着

〔東京國通〕有吉駐支公使夫妻は二十八日午前九時東京驛着歸京した

滿洲國最初の
勞働分會設立
滿洲國協和會斡旋の下に

滿洲國協和會では經濟工作の圓滑を期するため創立以來地方に職業別による分會設置を慫慂したため現在九百余の分會設立をみ各方面の工作に活躍してゐるが、この程チ、ハルに龍江勞工分會の設立をみたこれは勞働者の福祉を增進し王道思想の徹底を期するもので勞働者のための分會はこれが滿洲國で最初のものである

新配屬警務指導官任地

〔承德國通〕

赤峰、警　江川幸助　樂平、巡　來仁之
朝陽、警　笹沼長策　寧城、警　神尾千
凌源、警　板藤知　同　巡　福田義典
平泉、警　田原武雄　寧城、巡　[illegible]
阜新、警　福知京太郎　承德、警　[illegible]
綏東、巡　妹尾辰二　同　警　中島達次
圍場、警　大野政一　同　巡　池田正
隆化、警　藤原德次郎　同　巡　松岡佳人
隆化、巡　三原哲次
豐寧、警　天內淺五郎

大連商業配屬
將校更迭

〔大連國通〕大連商業學校配屬將校中田少佐は今回憲兵に轉科關東憲兵隊司令部附に榮轉し、二十五日「うらる丸」で內地に歸省したが近く來任の豫定、尙後任は善通寺より高尾砲兵大尉が五月二日着任の豫定である

防空協會支部
あす發會式

滿洲防空協會新京支部發會式を三十日午前十一時から新京高女講堂で擧行することゝなつたが同發會式に招待される人は日滿官民有力者二百五十名である

電々會社人事異動

〔大連國通〕電々會社では廿八日左異動を發表した

奉天中央電話局長　參事　市川薫
命總務部勤務　營口電報局長　參事　米村甚太郎
命奉天中央電話局長　旅順電報電話局長　副參事　片桐壽八
命營口電報局長　總務部人事課人事係長　副參事　野村康治郎
命旅順電報電話局長　大連吾妻橋電報局長　書記　松永博學
命總務部人事課人事係長　營業部放送課放送係長　副參事　杉山勳
命營業部企劃課電信係長兼務

滿鐵辭令

新京檢車區鐵嶺駐在所檢車方　技術員　古瀨八郎
新京檢車區檢車助役を命ず
准傭　常松友次郎
甲種傭員を命ず新京地方事務所喞筒手を命ず

廣瀨○團長
明朝出發
畑將軍は一日

既報、數々の戰功に輝く廣瀨○團長は三十日午前八時三十分京圖線で、畑○團長は五月一日午前九時鳩で凱旋に決定した

熱河省警務
指導官異動

〔承德國通〕熱河省公署警務廳は十七日附を以て警務指導官の異動任命をなした

既配置警務指導官異動

新配	現在	官名	氏名
建平	凌源	警佐	永田英夫
平泉	赤峰	巡官	新田國藏
凌南	赤峰	警佐	相良芳高
同	建平	巡官	前田幸七郎
綏東	平泉	警佐	藤川郁朗
樂平	承德	同	大野甚七
寧城	朝陽	同	野坂敏雄
同	凌南	巡官	大島正一
朝陽	樂平	同	藪野好一
凌源	承德	同	小森倉藏
承德	凌源	同	細田葭吉
凌南	建平	同	加賀谷幸吉
赤峰	綏東	同	高橋長吉
承德	朝陽	警佐	北喜吉

讀者の聲
建築業者の不道德漢を葬れ
見聞生

解氷以來の新京はあちらでもこちらでもノミ、ハンマーさてはクレーンの勇ましい音に暮れそして明けてゐるが、これ等の仕事に從事する人々の中には他人の迷惑を何等顧みず、一人よがりの者があるのには困つたものだ、勿論建築或は地ならしのために起る地ひゞきや音響等は已むを得ないものとして我慢する丈の雅量はある積りだ、ところが三笠町で工事中の某々組の如きは家屋建築のため隣人には一言の挨拶もなく土地を深く掘り下げ隣家居住者の出入を困難ならしめたばかりでなく、その上階段の一部をこわし、修理方を申込むと、直に修理する旨を告げて置きながら未だに直さぬといふ横着ぶりを發揮してゐる、斯るみにくい爭ひは出來得る限り排擊したいものであるが道義心に欠けたこれらの人々にも困つたものだ何れにしても當事者の猛省を促したい

國防是正の
陸軍案を決定
本年六月初め迄に

〔東京國通〕國防の進展に立脚し現在の諸缺陷是正に對する陸軍案を決定すべく決心を固めた林陸相は陸軍として最も重大な關心を有する滿洲問題に關して二十六日永井拓相と懇談をなしたが、之を手始めに廣田外相、高橋藏相、後藤農相、大角海相等と夫々個別的に懇談隔意なき意見の開陳を求め併せて陸軍の意見を充分傳達納得せしめ、而して此の意見交換によつて得た認識に基き、最後的陸軍案を決定する豫定であるが最後の決定案は遲くも來年度中各政策實施によつて實現される事を切望する關係上、恐らく來年度豫算編成に入る前、卽ち五月末迄に懇談を終り六月初めに之が決定をなし陸相から至急政府に提示される筈である

國定教科書
無料配布

從來國內各學校に於て使用されてゐた教科書は建國當初とて未だその統制を見ず多種多樣で極めて幼稚なものがあるので文教部では之が統一を圖るため國定教科書の刊行を計畫中であつたが、今日の國民狀態よりみて學童をして一年間に二度教科書を購入させることは甚だ困難なため第一回の國定教科書に限り之を無料配給し小學校教育の振興を計ることになつた

水源地を
綠化
白柳を植えて

新京地方事務所では水源地、給水タンク構內の美化を圖るとゝもに植樹思想普及のため近々に第四水源地と工業用水源地の周圍に約一千本の白柳を植えつけこれと同時に第四水源地と新給水タンクの構內に約百本の杏の木を植えつけると

娘々祭參り
其他に
滿鐵列車割引

滿鐵では祭典參拜旅客に對する割引往復乘車券發賣手續法を制度し五月一日から實施するそれによる割引は

一、大石橋娘々廟、營城子永興寺、鞍山興盛廟、鳳凰城娘々廟、大屯阜豐山娘々廟分水藥王廟及び王家藥王廟の例祭參拜旅客に限るもので

一、大屯娘々廟例祭行の割引券は新京、公主嶺間各驛から發行

一、本乘車券は三等に限り發賣され、運賃は阜豐山假乘降場行往復は發驛、大屯驛間三等片道普通運賃に大屯驛阜豐山間往復運賃五錢を加算したもの

產金買上價格

財政部發表の滿洲國產金買上價格は一瓦につき三圓一角と決定

大同學院入學生
二日入京

〔大連國通〕日本の大學專門學校卒業者中より詮衡採用した本年度大同學院入學生百名の內六十六名は財政部理財司橋本乙次氏に引率され廿八日來連した、一行は卅日迄旅順大連を見學の上一日午後四時廿分發列車で赴京することゝなつた

忠靈塔寄附者（三二）
新京日日新聞社扱

江戶屋、紫の家、藪虎　累計四千二百二十三圓六十二錢

金五十圓日清マッチ株式會社　金五十圓吉林マッチ株式會社　金五圓朝鮮咸鏡北道富寧鄕軍分會長、金十圓大連臥龍台船江原道襄陽鄕軍分會長、金三圓咸南洪原鄕軍大山分會長、川尤三、金十五圓鳥取縣米子市米子中學校長、金五圓朝鮮金二十一圓八十一錢新京衛戍病院一同、金三十三圓四十五錢、黑龍江省木蘭縣公署、金四圓撫順滿鐵消費組合、金五圓朝鮮江原道春川鄕軍分會長金八圓八十三錢滿鐵新京販賣事務所、金五十圓滿鐵新京鐵道事務所金十圓日本橋通二五ノ二柳澤靜江、金一圓宛花菱千里十里、與勘兵衛、一富士みやこ、福助、丸八、旭食堂すし竹、いづみや、あづますし、喜代本、てんぐだるますし、十八番、安兵衛、富屋、光一、登鯉、寄待、五十宛横綱、拔天、正宗ホール、銀鍋丸金、玄海、おかる安樂、大和屋、いなり亭おた福、かしまや、八丁、ふくべ三十錢一休、二十錢更科、小計三百二十九圓〇九錢

江戶家、わかもと、わか天蛇の目、花本、天平支店、太陽ホテル、落合永樂、銀龍入船チャプリン、相生、丸善、湖月、松江、松月、新京食堂、奴すし、三咲屋、浪花すし、滿洲、みよし、すき燒、京濱

函館大火
義捐金（廿二）

金二圓市內錦町三ノ一五川久保つや子▽四百二十四圓九十六錢新京舊露西亞人會新京會館共同主催舞踏會▽十七圓二十三錢新京高等女學校生徒一同金六千九百五十二圓〇二錢新京滿洲人函館火災義賑會小計七千三百九十六圓二十一錢累計一萬〇六百七十七圓四十六錢

四平街
三毛司令官
巡視

〔四平街支局發〕三毛〇〇隊司令官は二十四日午前十時五十分來四驛長室にて在住有志の挨拶を受けたる後鐵東兵舍に直行駐屯部隊の巡視を實施した、尙ほ今夜は植半に一泊二十五日午前七時發北行した

第三回滿洲
事變戰歿者
合祀祭

〔四平街支局發〕二十七日靖國神社に於ける第三回滿洲事變戰歿者合祀祭當日四平街では午前十時神社にて遙拜式典を執行更らに同十時半から忠魂碑前に於て壯嚴なる式典をあげることゝなつたが、當日は奉納餘興として劍道、弓術角力等の大會が催され且つ煙火の打揚もあつて一段の趣を添へるそうである

鐵嶺開原四平街
三署劍道試合

〔四平街支局發〕鐵、開、四の三警察署柔劍道對抗試合は左の順序で二十八日正午から四平街滿鐵俱樂部道場で開催に決定した

一、選士入場式
二、開會の辭
三、柔道試合開始（個人試合總當選士十名）
四、劍道試合開始（個人試合總當選士十名）
五、閉會の辭
六、茶話會
七、解散

居住消息

▲長谷川儉治氏（山形縣）花園町五丁目一番地七十三號ノ一へ
▲稻葉幸八氏（新潟縣）花園町五丁目一番地七十三號ノ一へ
▲服部春吉氏（靜岡縣）羽衣町四丁目四番地古山方へ
▲丸古齊氏（廣島縣）吉野町一丁目二十五番地へ
▲赤穗德三郎氏（大分縣）奉天から朝日通り三十一番地丸山方へ
▲入岡雅行氏（愛媛縣）吉野町一丁目十九番地へ

轉居

▲松元平氏祝町一丁目二番地ノ十五號から日本橋通り六十番地泰山洋行內
▲日比京一氏大經路十七番地から中央通り十番地へ
▲小森耕一氏露月町三丁目五十六番地ノ四から奉天列車區へ

偶語

地方事務所では新發屯貸下地の地區劃計畫を根本的に變更した、それは前係長、前主任時代の立案が現狀に卽せぬ無理なものであつたことを裏書するものである▼誤つて改むるに憚る勿れ、で鯉沼新係長が早速案の建直しをやつたのはえらい、今後もこの調子でずんずんやつて欲しいもの▼これで商店街は多少減り、その代り住宅地はうんと殖えることになるが、今の新京には小住宅の拂底は誰しも第一に考へさせられるところで殊に新貸下地の如きは住宅地として大きな意義あるもの▼この意義を沒却して商店街でもなく、住宅地でもないへんてこなプランを立てたのはそもそもの誤りといふべきだ▼市內の要所々々に綠林地帶をつくることは誠によいされど頭道溝の遊園地計畫が未だに立退きも實現されずにゐるやうでは、いつになつたら目鼻がつくことか▲日本橋公園が依然滿人の排泄場になつてゐるのと、合せて考へると前途誠に心細い次第で▼ともに早急何とか致すやう敢て鯉沼さんの一考を煩はしたい

奉祝天長節

大和ホテル　千葉千代吉
新京市場會社　專務　砂原滋二
天野商店　天野恒太郎
權太商店　穴澤喜惣次
北原紙店　北原廣
弘津洋行　弘津安五郎
新京　瀨下金

滿洲火柴公賣承辦處　新京北大街　日長電二三六三番
長春洋火工廠　新京高砂町　日長電三三二九番
寶山燐寸工場　新京八島通　日長電三四一四番
日清燐寸株式會社　新京西二道街　日長電二〇六六番
吉林燐寸株式會社倉庫部　新京東五條通　日長電二四一〇番

新京材木商組合
德喜林業公司　高砂製材所　小松製材所
大島洋行　浦元製材所　三盛洋行
秋田商會出張所　濱伊商店　國際運輸株式會社支店
共信公司　新京製材所　面高製材所
大山木廠　高橋材木店　沼田商會出張所
藤井材木店　清水實業公司　吉川商會支店
西澤木廠　西田材木店　岩間商會
教化木材公司　大興號　岡本材木店
華村木廠　中宮材木店

奉祝天長節

新京組合銀行團
(イロハ順)

東洋拓殖株式會社

朝鮮銀行支店

橫濱正金銀行支店

滿洲中央銀行 南廣場支行

滿洲銀行支店

正隆銀行支店

新京銀行

新京鐵路總局

南滿洲瓦斯株式會社 新京支店

南滿洲電氣株式會社 新京支店

三井物產株式會社 新京出張所

大阪商船株式會社
大連、奉天、新京

株式會社滿洲モータース 新京支店

社團法人 滿洲土木建築業協會 新京分會
新京八島通三四

福信金融株式會社

新京金融組合

新京電話工業株式會社

新京輸入組合

三中井百貨店 新京支店
支店長 河井文三
新京日本橋通り 電話二四一二番

株式會社 福昌公司新京支店

榊谷組出張所
新京中央通四一 電話三二〇七番

仁和洋行
新京三笠町三丁目 電話代表二五八二番

新京運送業組合

奉祝天長節

百貨 和洋 金泰洋行 新京日本橋通り 電話二一五九番

米穀 酒類 醤油 西村洋行 新京日本橋通り 電話二一〇一番

現代號洋品店 茅本喜一 新京日本橋 電話二一八八番

食料 雑貨 梶原洋行 新京日本橋通り 電話二二五五番

豊泰號靴店 新京銀座

新聞と文房具 大毎舎 田中勘助

雙發洋行印刷部 電話二八三四番

和洋 雑貨 赤木洋行 新京東二條通り三笠町角 電話二二七三番

井本運送店 新京祝町二丁目 電話三八四三番

和登洋行 新京日本橋通十八 電話長二〇四〇番

諸官廳御用達 有道公司 新京城内五馬路角 電話三八八〇番

諸寶石 貴金屬 美術品 岩間商會寶石部 新京中央通二三 電話三〇四七番

東亞ホテル 南朝日通八一 電話四九二七番

向陽ホテル 新京大和通七三 電話三八八二番

太陽ホテル 小泉專治 新京ダイヤ街 電話四九七九番

扇芳グリル 落合幸之介 永樂町二丁目 電話四八〇四番

新京キネマ

金物商 西脇洋行 新京三笠町 電話二二四〇番

合資會社 和登洋行 新京日本橋通り 電話二〇四〇番

竹屋靴店 新京三笠町二丁目 電話二〇五二番

みしまや呉服店 新京日本橋通り 電話二五三五番

洋服商 大上洋行 永樂町一丁目 電話二三二四番

玩具と小間物 日乃出 新京日本橋通り 電話二七二一番

雑誌 書籍 文房具 和洋紙 ミツワ屋書店 新京銀座 電話二三三一番

百貨 和洋 平本洋行 新京日本橋通り 電話二一五八番

ダンスホール 新京會館

壽司竹 日本橋通 電話二七二四番

ダンスホール キヤピタル 電話三八〇六番

食道樂 花本 カフエー プランタン 新京ダイヤ街 電話四七八五番

割烹 相生 新京大和通 電話二八七四番

銀麗 新京東二條橋詰 電話四八五六番

食道樂 活洲 吉野町二丁目 電話三一五六番

カフエー 人形座 井上女給一同 新京東二條通り 電話二五三〇番

食道樂 みよし 新京入船町四丁目 電話四八八番

附屬地 下宿營業組合一同

新京日滿理髪業組合

新京カフヱー組合 組合事務所 富士町二丁目 電話三八三七番

新京三業組合 新京檢番 新京ダイヤ街 電話四八四〇番

日本の聖女

（上演上映）

生田葵

南部龍平畫

九六

牢獄内の對面（一）

咽の上へ手が二本ニユッとあらはれて來て一つは頭の髪を、一つは肩をつかんでずるずると内部へと引こんだ。

同時に背中へと、丸太棒か、それとも割ぎれで打下す強打が加はつて來た。

一打ち、二打ち、三打ち、身體へしみ通る痛さであつた。

お定は思はず其處の板の間へ平ぐものやうに這つ伏した。

「やい古狐奴。何しに來やがつた此處を何處だと思ふ。地獄の八町目に近い六角の女牢獄。娑婆では、さぬ、三途の川にも渡し銭が入用だ。しやばで用意して來た有金のこらず出してしまへ」

耳元で我鳴る聲が聞えた。

牢獄の中にかうした慣例のあることは、常日頃から古兵等に聞かされて居たし、今日家を出しなにも注意されたので、お定はさしておどろかなかつたが、打たれたのは痛かつた。

用意して來た牢舍金は小判で五兩、さつき役人に持物を取調べられた時にも、

「牢舍金として持つて行きたうございます」

と云つて、懷中に入れて持つて來たのであつた。

牢獄の入口楼へ役の女二人は、新入りへの口上を云ひ終ると、今まで押へつけてゐた手で、今度はぐつとお定の身體を引張り上げて、牢獄の奧の間正面へと向はしてすわらした。

お定は手が懷中へとやつて金を出さうとしたが、手が言ふことを利かなかつた。

打たれたときに帶のつけ根を損じたらしかつた。

それでも漸くしまひこんだ金をつかみ得て、手渡ししようとして默つて其處へと取落した。

ばさり立つた音と一緒に、紙包を破つた小判は、其處へと散亂した。

お定の右横に居た入口楼へ役の女の手は、すばやく延びて、小判をかきあつめて一枚二枚と數へ出した。

「牢獄の大名牢樣に申上げます小判で五兩、此處に、楼へ居ります。新入りの士産金でございます」

お定の左横に居た楼へ役の女は黄色い聲を振絞つて、正面へ立つて申立てた。

「此處へ持つてお出で」

牢獄の奥から、聲が、響いて來た。

とお定の持つて來た金を拾つた入口楼へ役の女の身體は聲の方へ動いて往つた。

其處になつてお定の眼はやうやく牢獄内の暗さに馴れて、其の邊の光景を見ることが出來た。

入口楼へ役の手から金を受取つて居るのは疊を十五枚位も積重ねた上に、あぐらを掻いてすわつて居る四十五六歳とも思はれる女であつた。

「うむ。小判で五兩、たしかに受取つた。その新入は神妙な女だいたはつてお遣り」

女牢獄の名主の聲は割合に優しかつた。

「牢名主樣の優しいお言葉だ有難くお禮を申すがいゝ」

お定の左横に居る入口楼へ役が指圖した。

「有難うございます」

お定は斯う云つて、正面の女牢名主へ頭をさげた。

「もうし其處の隅の若隱居、此の新入りをお前樣の側に置いてやつて下さい」

正面の、牢獄名主の、聲であつた。

○……

○……

奉祝天長節

福井高梨組　新京出張所　新京中央通　電話二六八二番

株式會社　鹿島組出張所　新京曙町三丁目　電話二八〇四番

清水組新京出張所　新京八島通　電話二七七一番

松茂洋行　新京東二條通り　電話二〇四二番　二五六二番

滿洲金物株式會社　新京支店　新京ダイヤ街　電話二八一九番　本社 大連伊勢町　支社 奉天千代田通

建築請負業　和成公司　吉村元七郎　入船町二丁目　電話四七九〇番

株式會社　丁字屋新京支店　新京老松町　電話四九五五番

新京　阿川組

吉川組出張所　老松町二丁目　電話三三一二番

市瀬工務所　新京中央通四二　電話三三五二番

長谷川工務所

大信組　赤羽一二　新京祝町三丁目九

大正堂時計店　手塚倉吉

眼鏡の店　原金　新京銀座　電話三三九二番

森野商店　新京銀座　電話二一五一番

合資會社　唯一公司精米部　電話長三三七五番

吉野屋樂器店　新京日本橋通一七　電話長三二〇六八番

産婦人科　内科小兒科　泌尿科　新都醫院　梅ヶ枝町三丁目　電話二七六四番

産婦人科　花柳病科　内科小兒科　中市醫院　東三條通　電話三九〇二番

内科小兒科　花柳病科　筈元醫院　院長 筈元行安　新京八島通老松町

食料雜貨　三浦洋行　新京ダイヤ街

大阪東京　朝日新聞新京販賣所　新京東二條通廿一　電話二三四二番

やまき呉服店　新京中央通

龜岡看板店　新京ダイヤ街

長春鐵工所　東三條通六十四番地

食料雜貨　丸三洋行　東三條通五八　電話三〇二六番

貿易商　盛倉洋行　三笠町三丁目　電話二二八〇番

國都醫院　永樂町三丁目　電話四六〇六番

新京驛構内賣店　久保田ケサヱ

長門組出張所　加藤鐵郎　新京朝日通八一　朝日ビル

金龍洋行本店　山下要入　新京永樂町一丁目

平本洋行　新京日本橋通三三　電話二一五八番

割烹　ことろき　新京朝日通　電話三九三六番

カフエー　ゴンドラ　ダイヤ街　永樂町一ノ一　電話三四七四番

割烹　幸樂　入船町二ノ一七　電話二六六一番

新京　滿洲醬油合資會社

新京菓子商新和會　日新堂　江戸屋　吉野屋　朝日堂　峰長春堂　花月軒　岡女庵　甘泉堂

滿鐵新京醫院一同

奉祝天長節

社團法人
新京賽馬倶樂部
新京富士町五丁目五
電話二三二三番

新京市場株式會社
同 賣店組合

新京城内
新京料理店組合

新京藥業組合

ジャパンツーリスト ビューロー
新京案内所

長春座

新京寫眞協會
（イロハ順）
池田寫眞館
乾寫眞館
林田寫眞館
岡哲生
上林宗太郎
吉岡寫眞場
大陸寫眞館
中川寫眞館
臼井寫眞館
山本寫眞館
藤坂寫眞館
光園社寫眞場
三陽社寫眞場
森脇寫眞館

新京 洗染業組合一同

新京自動車運輸營業組合員
タクシー部
富士屋タクシー　電話二〇九七 四九四九番
新京タクシー　電話三四五九 四九七七番
朝日タクシー　電話三二九五 四八四一番
日滿タクシー　電話三〇〇三番
曙タクシー　電話二六三六番
浪速タクシー　電話三八二九番
貨物部
國際運輸株式會社　電話三〇五九番
乘合バスノ部
朝日自動車公司　電話四八四一番
滿電バス　電話三七〇二番
片道市内線五錢　寬城子線八錢　南嶺線二十錢

通遼の部
通遼縣公署
通遼電燈廠

大連之部
南滿洲電氣株式會社
專務 入江正太郎
常務 石橋米一
常務 古泉光男

大連火災海上保險株式會社
社長 村井啓次郎

南滿洲瓦斯株式會社
專務 白濱多次郎
常務 志村德造

滿洲電信電話株式會社
總裁 山内靜夫
副總裁 三多
理事 井上正彦
理事 前田直造
理事 西田猪之輔
監事 西山左内
秘書役 黑田直溫

大連市役所
市長 小川順之助
助役 岡野勇
收入役 大岩峰吉

大連汽船株式會社
專務 增田義男
常務 高木磐雄
常務 川村龍雄

國際運輸株式會社
專務 築島信司
常務 野木定吉
常務 小川亮一

株式會社 福昌公司
專務 相生常三郎

大阪商船大連支店
支店長 渡部重吉

福昌華工株式會社
專務 秋山卯八
支配人 宮井隆次

大連機械製作所
專務 高田友吉
常務 森川莊吉

小林又七支店
太田信三

大連市浪速町
船塚
電話四三七九番

滿洲土木建築協會

大連水上警察署
久下沼英

大連大廣場警察署
寺田良之助

大連西崗子警察署
大場春吉

大連沙河口警察署
廣石郁磨

株式會社 滿洲モータース
大連、奉天、新京、朝陽

大連自動車株式會社
社長 田邊敏行
專務 馬越久一

大連山縣通
吉村商店
吉村英吉

各地新聞販賣
辻山洋行
山縣庄太郎

時計貴金屬
營口近江洋行
本店營口　支店大連

御料理
扇芳亭

大連
三業組合事務所

大連
逢坂町遊廓組合事務所

四平街之部
（イロハ順）
地方事務所長 石岡武
大同電氣會社專務取締役 富田登二
茶呑榮治郎
輸入組合理事 桂馨三
憲兵分遣隊長 田中恒男
地方委員 田中佐重郎
電報電話局長 多田譽
地方委員會議長 添田澤三
市民協會長 鶴見次世
販賣事務所長 上野一郎
共濟醫院長 醫學博士 高文龍
木藤品次郎
國際運輸會社四平街支店長 三ヶ島伊作

四平街火曜會

平齊線八面城驛
八面城日本居留民會

洮南鐵路局
四平街辦事處

四平街朝鮮人會

藥種雜貨ゴム製品類
合資會社
大連洋行支店
電話一四九番

履物いろいろ 世帶道具 既製洋服 古着類
秋山商店
興隆街
電一四四番

藥種賣藥
東亞 太田商會
日進街交通銀行前
電話三三五番

植半
旅館部 電三〇番
構内食堂 電二〇番
喫茶店そば店 電一五五番
食料品店 電五三二番

老總理を迎へて 暫し感激の渦巻き
昨夜新京驛頭大歡迎裡に 鄭特使一行歸る

滿洲國皇帝御差遣の修聘特使として善隣日本を訪問、兩國親善の楔としての重大使命を月余に亘る日本朝野の熱狂的歡迎裡に完全に果した鄭特使一行は櫻咲く日本を後に二十八日午後七時三十分官民の熱誠こめた歡迎裡に歸京した、これよりさき、驛頭には定刻前既に

皇帝御名代を始め、沈宮内府大臣以下各大臣、石丸侍從武官、各要人、關東軍より西尾參謀長以下幕僚、大使館より谷參事官以下日滿官民多數出迎へ、歡迎氣分は驛内にみちあふれた正七時三十分鄭特使一行を乘せた晴れの列車はその眞黒な姿を横たへ大連まで出迎へた遠藤廳長を加へた特使一行が最後部の展望〔車〕に溢れる喜びを双頰にたゝへ

姿を現はせば機せずして起る萬歲のドヨメキ、手、手、手の交錯、寫眞班の焚くフラッシュの煙に包まれ「御苦勞樣」の歡狂燥曲は朗らかに奏でられた、この時プラットホームに降り立つた老總理の兩眼は感激に曇り、頰を辿る涙一滴!二滴!しばしこの感激的シーンに醉ふ、やがて出迎への各要人と挨拶を交し、直に高澤驛長の案内で日滿小學兒童の堵列する中を驛貴賓室に入りステートメントを發表、滿洲國差廻しの自動車に乘り歡迎の渦、夜の新京を自邸へ向つた

新京市民へ謝意 廣瀨○團から

第○○團參謀長加納豐壽氏から新京時局後援會に宛て二十五日附左記謝狀が着いた

拜啓 陳者先般當師團下陣歿者七十三勇士の内地還送に方り錦地通過の際は種々御高配を辱し尚御迎送並に供花御香典を賜り御芳情の段奉深謝候御蔭を以て遺骨は去る四月十三日内地に到着し各留守隊に於て夫れ夫れ無滯慰靈祭施行の上郷里に歸還致し候間何卒御安心被下度候右乍略儀御禮申上度如斯御座候 敬具

ファン待望の 哈爾賓大競馬
けふ愈よ蓋あけ

競馬ファン待望の滿洲國營春季大賽馬はいよいよ二十九日先づハルビンで蓋をあけられるが同賽馬は他ではみられぬ驟們速歩競走を行ふのと本季は抽籤新馬が出走する外新京賽馬俱樂部所屬馬も多數遠征することゝなつてゐるので、その登錄馬數は二百余頭に達し各競走とも多數の出走馬があり、かつてない盛況を豫想されてゐる、なほ哈爾濱國立賽馬場春季第一次賽馬開催日割は二十九日、五月六日、十二日十三日 十九日、二十日の六日間である

蒙古文學復興
滿蒙文化の疏通をはかる 蒙文讀本編纂計畫

治安の回復に伴ひ興安省内各旗縣の學校も休業中のもの逐次開校し、又創設を見るものも相次いでゐるが、蒙文の讀本は前東蒙書局原版磨滅の結果兒童教育上困難を感じてゐる現狀に鑑み、興安總署では蒙文讀本を編纂し滿蒙文化の疏通、蒙古文學の復興を圖ることゝなり目下積極的に努力編纂中である

海上ギヤング 判決言渡

（大連發國通）國際海上ギヤングに對する判決は廿六日大連地方法院川畑裁判長より次の如く言渡された

死刑 タウヂーン（五六）
死刑 ウエスターマン（四六）
無期懲役 ガウヂー（三三）
無期懲役 ミユラー（二七）
懲役十年 シユレイダー（三一）

郵便局の制服 五月一日から お目見得

關東廳郵便局では公衆に對するサービスの一つとして管内各局の窓口に勤務する事務員の服裝を統一することゝなつてゐたが二十七日各局にこれを配布したので五日一日からこれを着用することゝなつた制定された服は黑地折襟に濃黄のふちをとりダブル金ボタンのスマートなものである

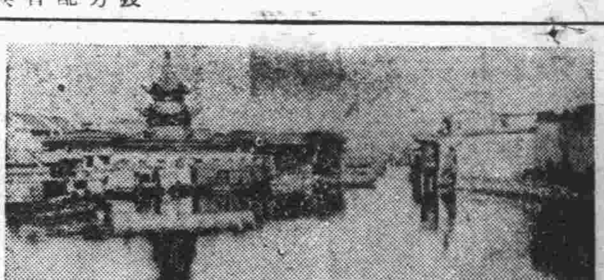
中銀廳舍地鎭祭

中央銀行では二十八日の吉日をトし大同廣場新廳舍建築豫定地に於て午前十一時嚴肅な地鎭祭を行つたが近く工事に着手する段取りになつてゐる

足立特務曹長 告別式 昨日飛行隊で

先に殉職した航空兵特務曹長足立順市氏の告別式は二十八日午後三時新京飛行隊第七格納庫正執行、齋場は各方面から贈られた挽聯花環等で飾られた正面に遺骨を安置し、定刻西本願寺光岡師導師となり奉請燒香があつて 飛行○○隊長、同飛行○○中隊長の弔詞に次で弔電の披露をなし衆僧讀經裡に參列の日滿各界代表の燒香を行ひ、葬儀委員長の挨拶の後一般の燒香に移り嚴肅莊嚴裡に三時頃式を終つた

南支への旅（十一） 新京高女修學旅行團



又バスにゆられて、明の故宮に向ふ、畑の中に城門のとりでだけがぽつんと殘されて身のはかなさをかこつてゐる案内の方の話では、この畑の中一帶が明の紫金城裏で輪奐の美を極めてゐたのだとあゝ！時の流れは、物象の水遠を許さないのだ、當時の榮は今宮前に架したといふ五龍橋下の靑い水藻にのみ、六百年の變遷をさびしく傳へてゐる、古物保存所に入る、宮城の殘骸だ殘骸に、あはれな殘骸を陳列してゐるのである、目に着いたのは忠臣方考孺の血痕鮮やかな血跡石である、明の惠帝の御代、帝の叔父君燕王が帝位を奪はうとして、方孺に登極の詔書を認めよ强ひた、方孺は頑としてこれに應ぜず却つてその不法を詰つた、狡猾な燕王は大いに怒りを含みこの石上に忠臣方孺を打据ゑて、虐殺を敢へてしたのだ、滾々と流れ出づる血潮は、べつとりと石面に沁み、洗つても洗つても洗ひ落せないと言はれて居る、古瓦、石斧、古石碑等 珍しい品々を見終つて、最後に日本總領事館を訪ねる總領事館の方が總出でお迎へ下さる、廣い應接室に案内せられる、總領事さんから色々と有益なお話をうかゞふ、森下先生に似ていらつしやるので一層親しみを感じた、次の室で食べ飽きる程お菓子や果物を戴き、舘庭に出て記念撮影をすます

×

これで非常に冒險だと一番心配して居た排日の都南京の見學も何等の障害もなく無事に愉快に終る事が出來たのだ、これも偏へに在南京の日本官民のお骨折に外ならぬと心からお禮を申上げ領事館を辭して宿に歸る

一風呂浴ひてすつかり今日の疲を洗ひ落す夕方軍艦（勢多）が來て居るとの事ですぐ御慰問する艦員一同、時ならぬ珍客に大喜びだつた

明朝は早々この地を離れなければならないのだもう再びこの地を踏む事も出來まいと思へば今日の一夜は何となく名殘が惜しまれ中天にかかる十六日の月までが旅の感傷をそそる、あゝ!南京よ（松岡翠）

（寫眞は南京の秦淮河）

けふ大使館邸で 生徒達の光榮
滿洲國皇帝も臨御遊され 一同聖壽萬歲を壽ぐ

けふの佳き日を壽ぎ奉るため大使舘では新京商業學校、新京中學校、新京高等女學校、室町小學校、西廣場小學校、普通學校の生徒、兒童百名づゝ午後一時ごろ大使舘官邸前庭に參集、折から御臨席の滿洲國皇帝陛下には菱刈關東軍司令官とゝもに官邸ベランダーに臨御遊ばされ、御前で日滿兩國歌を合唱、大日本帝國萬歲 天皇陛下萬歲を三唱して聖壽の萬歲を祈り奉る、なほ天長節にかやうに在京各學校生徒兒童を大使舘邸に招かれるのは今度が最初であると

春はスポーツ 若人の血はおどる
コート、グランド開きに けふの催し盛澤山

いよいよスポーツシーズンは訪れた、庭球、野球、その他各種競技も日とゝもに練習、試合が始められたが新京体育聯盟庭球部では既報の通り敷島通り益濟寮脇コートで二十九日午前九時からコート開きを行ふ、同日午後三時から西公園野球グラウンドで新京体育聯盟主催の野球場開きが行はれる、試合は紅白戰で、天長の佳節と深みゆく春の天候に惠まれたこの兩開場式の白熱戰は各ファンから期待されてゐる、なほ野球部では試合後、幹部、選手の顏合せ懇談會を開くと

小野寺氏令孃 おめでた

新京地方事務所庶務主任小野寺兵右衛門氏令孃松世さんは地方事務所長荒木章氏、前室町小學校首席訓導長野行棟氏夫妻の媒酌でハルビンの植月希吉氏と結婚、二十八日大和通り金光教會で華燭の典を擧げ同日午後六時から大陸春で盛大な披露の宴を張つたが、新郞は新京商業を卒業、京城高商を卒業、目下ハルビン交通部航政局勤務、新婦は大連高女出身の才媛で芳紀正に廿四歲、音樂、生花その他趣味に富む淑かな女性である

極東大會日本陣 崩壞は決定的
早大競技部遂に不參加聲明

（東京國通）主將西田選手の辭退以來注目されて居た早大競技部は廿六日の選手先輩協議會で態度決定せず廿七日更に協議をなした結果不參加に決定し、甲子園に在る選手に指令を發する事となり左の聲明書を發表した

同部の統制は傳統的であり會は國内の客觀的現狀は國際的競技會に我國代表選手として出場せしめるに不適當なる事を確認す、依つて我部所屬の第十回極東選手權競技大會に參加辭退を勸告す

慶應竹中主將 不參加に決定

（大阪廿七日發國通）慶應選手は廿六日夜より參加問題に關し種々協議をなしてゐるが陸上競技の竹中主將は不參加に決定、管沼、鈴木兩君は大江選手の態度を見て決定する事としてゐるが、尙竹中主將は廿八日合宿を引揚げ歸京する事となつた

同部より出て居る選手が出場せざる事となるは明かであるから日本代表陸上チームは之により全選手參加の如何が危ぶまれるに至つた

一慶明書

早大競技部並に競技部校友

戸山學校も 單獨參加不可を決議

（東京國通）極東大會問題に就き日本單獨參加反對の傾向は漸次擴大しつゝあり陸軍戸山學校でも既報の如く二十五日小野原体操科長以下全教官集合して協議し單獨參加反對に意見一致し深澤校長の同意を得たが二十六日に至り談話の形式で學校としての態度を表明した『我國の体育は皇國是に基き皇道精神の涵養を第一義として實施せらるべきものなり、陸軍戸山學校は此大方針に基づき國民体育を一層健實ならしむるため寄與する處あるを期す』

右の決議を携へて校友會側より飯沼學生側より多田野、秋野の三氏は午後零時四十五分東京發西下した

早の力鬪も空しく 慶に凱歌揚る
全國ファン待望の早慶戰

（東京國通）全國野球ファン待望の早慶戰の當日たる二十七日、午前六時には早くも約百五十名の制服警官によつて神宮競技場附近の交通整理が行はれ一壘側早稻田三壘側慶應の内外野スタンドは定刻三時間前の午前十一時には既に超滿員の盛況で、此處にも野球日本の姿が窺はれる、慶應側の應援團は例によつてブラスバンドを持ち込みビクター專屬の歌手藤山一郎氏をマイクの前に立たせ統制のとれた『陸の王者』を高らかに唱へこれに對抗して應援團委員の居ない早大側では人氣者の魚屋の親爺がシャツ一枚となつて負けるものかと臨時應援團長として『都の西北』を歌ひ全球場はカッキリと早慶の二色に別れて十六勝宛の勝敗のあとを受けての決戰に相應しく斯くて正午過ぎ兩軍選手の入場と共に益々應援の應酬は激烈を極めた、此の日絶好の野球日和で兩軍の形の如き練習の後息詰まるが如き緊張裡に午後二時七分藤田、横澤、齋藤、片桐四氏審判の下に早大先攻で試合の幕は切つて落された、一回目先攻の早大がトップ打者高須の安打に氣を吐けば慶應又平桝安打して出で一、二、兩回兩軍得點なく三回早大無爲の後慶應一死後水谷四球に出で岡の左前安打に走者一、二壘に據り中村の中飛に兩者進壘し山下の中前安打に兩者生還二點を先取し萬丈の氣を吐く、四回五回とも兩者得點なく六回に至り早大は小島中堅越三壘打を放ち鵜飼の右飛により一點を返し、此處に漸く試合は白熱化したが六回裏及び七回共無爲に終り八回の表ピンチヒッター永澤左越二壘打し佐武の中越三壘打によつて一點を獲得同點となれば滿場騷然と沸き立つ同回裏慶應は二死後安打に出た山下を勝川右中間越三壘打して還し且つ高須のエラーに自身も得點、再び二點の勝越しとなり愈々九回に移つたが早大最後の攻擊も空しく三者凡退して遂に長蛇を逸し四A對二にて凱歌は慶應に擧つた、閉戰四時二十分

兩軍のメムバー左の如し

（慶大）（早大）打數、得點、安打、犧打、三振、四死球、盜壘、失策 [illegible]

慶大 31 4 8 0 1 4 1 1
早大 30 2 6 2 1 7 0 3

△二壘打 永澤（早）岡（慶）
△三壘打 小島（早）佐武（早）勝川（慶）
△併殺 早大一、慶應一
△試合時間 二時間十三分

春季競馬 第三日の 成績

春季競馬第三日は靖國神社大祭と絶好の競馬日和のため熱狂的人氣を呼びファンは終日レースに陶醉したが成績は次の通りである

△一競馬 一六〇〇米 一着 鶴丸 二分四〇秒 二着 呑天 一、五 三着 菊水 五
配當（複）一着 二圓三〇錢 二着 二圓五〇錢 三着 九圓六〇錢
揺彩票（單）一等 四圓〇〇錢 二等 二五圓五〇錢 三等 七圓二〇錢 等外 三圓六〇錢 一圓八〇錢

△二競馬 一六〇〇米 一着 天峰 二分三四秒 二着 奴 大
配當（複）一着 二圓五〇錢 二着 七圓七〇錢
揺彩票（單）一等 二圓二〇錢 二等 五四圓七〇錢 等外 一三圓六〇錢 四圓二〇錢

△三競馬 一六〇〇米 一着 稻妻 二分三五秒五分一 二着 朝日 一、三着 矢凡一
配當（複）一着 八圓二〇錢 二着 三圓六〇錢 三着 二圓五〇錢
揺彩票（單）一等 一〇八圓八〇錢 二等 四四圓二〇錢 三等 四一圓二〇錢 等外 二〇圓六〇錢 八圓五〇錢

△四競馬 一六〇〇米 一着 春日 二分二十八秒五分四 二着 公主嶺 五月 牛 三着 比虎 六
配當（複）一着 三圓二〇錢 二着 二圓五〇錢 三着 二圓六〇錢
揺彩票（單）一等 一二圓〇〇錢 二等 九七圓四〇錢 三等 二七圓八〇錢 等外 一三圓九〇錢 六圓九〇錢

△五競馬 一八〇〇米 一着 超越 二分五四秒 四圓一〇錢
揺彩票（單）一等 九四圓〇〇錢 等外 二三圓五〇錢

△六競馬 一八〇〇米 一着 安東光 二分三七秒五分二 二着 韋馱天 大
配當（複）一着 二圓六〇錢 二着 三圓三〇錢
揺彩票一等 一四〇圓八〇錢 二等 三五圓二〇錢 等外 八圓八〇錢

△七競馬 一八〇〇米 一着 北洲 二分五八秒 二着 南洲 一

配當（複）一着 三圓〇〇錢 二着 四圓一〇錢
揺彩票（單）一等 一九九圓六〇錢 二等 四九圓九〇錢 等外 一二圓四〇錢

△八競馬 二二〇〇米 一着 餘加呂 三分一六秒五分三 二着 山大虎大
配當（複）一着 二圓七〇錢 二着 三圓一〇錢
揺彩票（單）一等 二四一圓六〇錢 二等 六〇圓四〇錢 等外 一五圓一〇錢

△九競馬 一八〇〇米 一着 玉兎 二分五一秒五分二 二着 勝鳳 牛

配當（複）一着 一〇圓三〇錢 二着 八圓九〇錢
揺彩票（單）一等 六九圓二〇錢 二等 二九一圓八〇錢 等外 七二圓九〇錢 一八圓二〇錢

△十競馬 二〇〇〇米 一着 快力 三分八秒 二着 若葉 一〇
配當（複）一着 三圓二〇錢 二着 一〇圓八〇錢
揺彩票（單）一等 二七六圓四〇錢 二等 六九圓一〇錢 等外 一七圓二〇錢

△十一競馬 二〇〇〇米 一着 霞 三分九秒五分二 二着 春花
配當（複）一着 四圓二〇錢 二着 三圓〇〇錢

△十二競馬 一八〇〇米 一着 城山 二分四〇秒五分一 二着 公風 三
配當（複）一着 二圓四〇錢 二着 二圓四〇錢
揺彩票（單）一等 二三八圓〇〇錢 二等 五九圓五〇錢 等外 二四圓八〇錢

△十三競馬 一六〇〇米 一着 第二日の丸 二分四〇秒五分一 二着 久慈首 三着 洋右大
配當（複）一着 二圓〇〇錢 二着 二圓一〇錢 三着 三圓七〇錢
揺彩票（單）一等 二〇七圓八〇錢 二等 五一圓九〇錢 等外 二一圓六〇錢

△十四競馬 一六〇〇米 一着 大風 二分三四秒五分一 二着 粟津大 三着 康德牛
配當（複）一着 一圓九〇錢 二着 二圓五〇錢 三着 三圓〇〇錢
揺彩票（單）一等 四七圓八〇錢 二等 四二圓二〇錢 三等 二一圓一〇錢 等外 一〇圓五〇錢

極東大會の 不參加は困る
來京した 嘉納氏は語る

嘉納治五郎氏來京を機として滿洲國體育協會久保田、奥兩氏は廿七日午後二時半滿洲屋旅舘に同氏を訪問、約廿分會談したが同氏は

一、山本代表の歸國を持たずして參加を正式に發表したのは同氏を日本体協の正式代表として認めないからである、同氏を他では代表と認めて居るかも知れないがそれは唯單に厚意的に滿洲國の參加運動の勞を執つたのに過ぎないのであるからこの返事を待たずに發表した事については何等差支へないと思ふ

一、去る三月十三日の共同聲明は之も日本体協の一、二の人が爲したに過ぎず個人的意見であり、日本体協としてはこの聲明は全然認めて居ない

一、來るべき一九四〇年の大會を東京に誘致するに當りこの全責任を負つて今回渡歐するのであるから今こゝで日本の極東大會不參加等と云ふ問題があつては多大な支障を來して困ると日本体協支持を强く主張して居る

花卉賣出し 盛況 けふあすで移る

昨報、西公園事務所の花卉大賣出しは招魂祭と天長節を中にはさんで行はれたので賣出し初日から賣行きがよく、殆ど大半は賣捌かれたがなほ引續いて三十日まで公園溫室内で賣出しゝてゐる

春の種子大もて

さきに地方事務所社會係では一般市民に春蒔草花種子の無料配布を發表したところ三百袋の種子は立ちどころに無くなり二十八日第二回目の種子を本社から寄せたとり

▲東二條通り五十三番地赤川夏江氏長女美幸さん三月七日出生
▲日本橋通り五十八番地宮崎コマ氏長男正次さん十三日出生
▲常盤町三丁目外三號野村嘉之助氏二女ミツ子さん二十三日出生
▲入船町四丁目十五番地八二小柏一司氏二十四日午後一時三十分死亡
▲住吉町一丁目十六番地近藤軍治氏二十四日午前零時三十分死亡
▲日出町二丁目六是枝眞藏氏長女晴子さん十九日出生
▲日本橋通り五十八番地宮崎ニマ氏長男正次さん二十五日午後六時死亡
▲入船町二丁目十九番地渡邊誠三さん二十五日午前四時死亡
▲飛行第○○隊足立順市氏二十五日午前十時二十分死亡
▲露月町三丁目五十四番地ノ菊地應之介氏二十八日午前二時三十分死亡
▲曙町二丁目二十番地ノ石橋逸雄氏長男愼一さん二十七日午前五時二十八分死亡

四月二十九日 月曜 舊三月十七日 辛未 先勝 平 張宿

●一白の人 雨に萎るゝ花の如く色褪せて見る影もなし 丁と戊と亥が吉
●二黑の人 萬事縮小するに安全なり普請轉宅開店等凶 申と壬と子が吉
●三碧の人 我慾のみを逞ふすれば大失敗を蒙る事あり 甲と丙と申が吉
●四綠の人 獨立にて事を企つる時は仕損じ多かるべし 乙と丁と申が吉
●五黄の人 途中にて氣迷ひを生じ敗れを招くことあり 壬と癸と寅が吉
●六白の人 證書の捺印に警戒せざれば後日に迷惑あり 巽と丙と丁が吉
●七赤の人 萬事順調に進展する日起業開店旅行轉宅吉 壬と癸と寅が吉
●八白の人 安心に過ぐるは不遇の種を蒔くが如し注意 申と癸と寅が吉
●九紫の人 大幸運の日起業開店普請等將來の基礎固る 申と戌と亥が吉

專門科齒 日本大學齒科 醫學士 小島欽郎 小島醫院 敷島通り八 電話 三一四六

外科 性病 大森醫院 梅ヶ枝町三丁目 電四七四三

奉祝天長節

新京旅館業組合

新京附屬地 第一料理店組合

新京石炭商組合
松茂洋行 電話二〇四二番
泰利號 電話二七六〇番
加藤洋行 電話二〇三二番
大昌煤局 電話二五八二番
裕新公司 電話二三一三番
仁和洋行 電話二五八二番
泰山號 電話二一五八番
新泰洋行 電話三一四九番

補血強壯葡萄酒
赤玉ポートワイン
愛飲家御優待 特賣

高級
書齋机
椅子附
一、〇〇〇組
提供

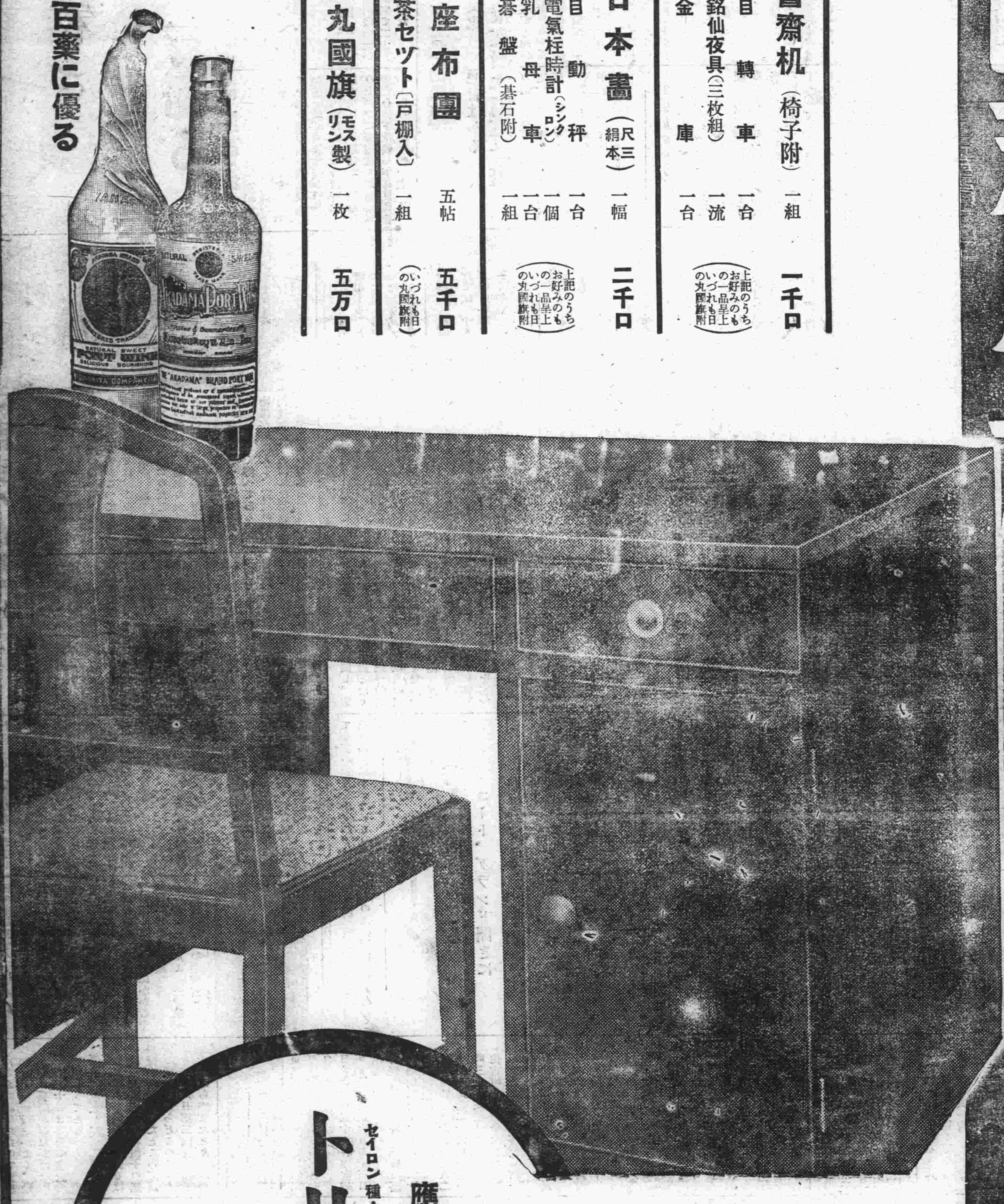
一等　高級書齋机（椅子附）一組
又は　自轉車 一台／銘仙夜具（三枚組）一流／金庫 一台
（上記のうちお好みの一品呈上 いづれも日の丸國旗附）
一千口

二等　帝都新進書伯力作 日本畫（尺三絹本）一幅
又は　自動秤 一台／電氣柱時計（シンクロン）一個／乳母車 一台／碁盤（碁石附）一組
（上記のうちお好みの一品呈上 いづれも日の丸國旗附）
二千口

三等　銘仙座布團　五帖
又は　紅茶セット（戸棚入）一組
（いづれも日の丸國旗附）
五千口

四等　標準 日の丸國旗（モスリン製）一枚
五万口

朝夕の一杯　百藥に優る



方法　赤玉ポートワインの包紙のレッテルを切り抜いて二枚　各裏面に住所姓名明記　一纏めとし　お買上店又は左記へ（封書十五グラムー四匁ーまで三錢切手貼附）お送りあれ　抽籤券とトリス紅茶とを漏れなく送呈！　四等以上の景品は抽籤の上當籤者へ贈呈！

（包紙のレッテル以外や一枚づゝ別々は無效）

規定　締切　昭和九年七月十五日　抽籤方法　一口（レッテル二枚）毎に抽籤券一枚呈上　一千口一組　總數百万口　當籤番号各組共通　新聞 警察 代理店立會　嚴正抽籤　當籤發表　昭和九年九月十日　全國新聞紙上及び當籤者へ直接御通知　景品送附　發表後二ケ月以内（抽籤券と引換に贈呈）

レッテル送り先　株式會社 壽屋サービス係　大阪市東區住吉町五二

應募者全部に
セイロン種・國產
トリス紅茶
約卅人量一罐宛
贈呈